

群馬県立太田女子高等学校 2 学年生徒・保護者対象

# 現役合格に向けて

2023年9月22日

学校法人河合塾 進学アドバイザー | 青木 雄将

河合塾

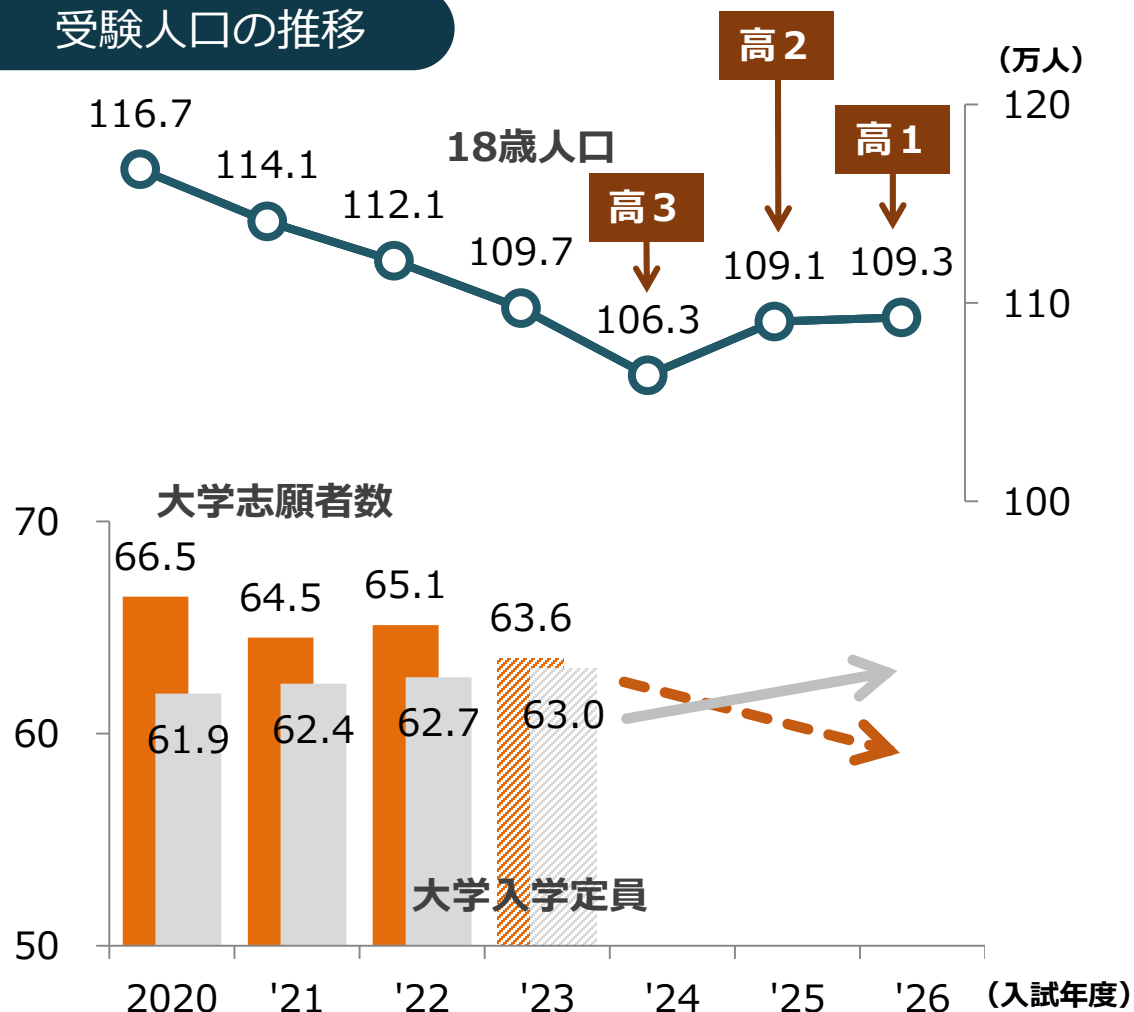
- Part.1**      最新！大学入試情報
- Part.2**      これからの学習のポイント
- Part.3**      受験生へのご家庭でのサポート
- 参考資料**      大学進学にかかる費用

## Part.1

## 最新！大学入試情報

---

## 受験人口の推移



※文部科学省資料より（2023年度大学志願者数・入学定員は河合塾推定）

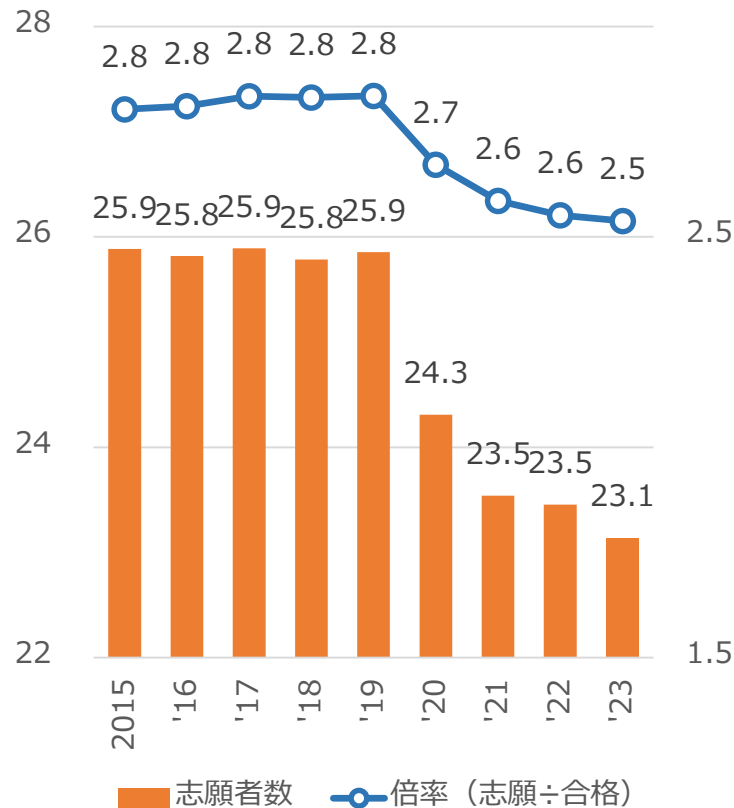
2024年度（現高3生世代）  
まで18歳人口が減少

連動して大学志願者数も減少  
大学入学定員は増加が続く

入学定員を志願者数が下回る  
数値上の全入時代が到来

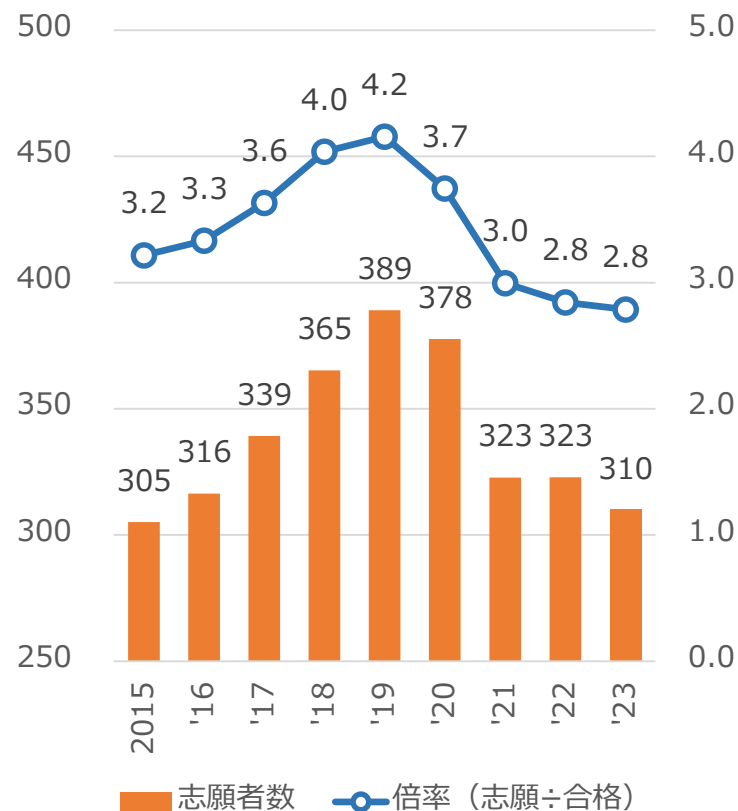
## 国公立大学

一般選抜前期日程



## 私立大学

一般選抜



※2023年度私立大の数値は河合塾推定

各学部系統の合格率を、受験者の全統模試時の成績層別でみると、「文・人文」学系は3年前と比較してほとんどの成績層で合格率がアップしている。「法・経済」「教育」学系は偏差値60未満、「工学系」は偏差値50未満の成績層で合格率のアップが目立つ。

## 成績層別 合格率の推移（2020→2023年度）

### ● 文・人文学系

| 受験者の<br>成績層 | 合格率  |      |         |
|-------------|------|------|---------|
|             | 2020 | 2023 | (23-20) |
| 65以上        | 65%  | 71%  | (+6%)   |
| 60～65未満     | 51%  | 56%  | (+5%)   |
| 55～60未満     | 42%  | 51%  | (+9%)   |
| 50～55未満     | 33%  | 43%  | (+10%)  |
| 45～50未満     | 21%  | 31%  | (+10%)  |
| 45未満        | 10%  | 17%  | (+7%)   |

### ● 教育学系

| 受験者の<br>成績層 | 合格率  |      |         |
|-------------|------|------|---------|
|             | 2020 | 2023 | (23-20) |
| 65以上        | 84%  | 82%  | (-2%)   |
| 60～65未満     | 83%  | 80%  | (-3%)   |
| 55～60未満     | 73%  | 77%  | (+4%)   |
| 50～55未満     | 58%  | 67%  | (+9%)   |
| 45～50未満     | 35%  | 47%  | (+12%)  |
| 45未満        | 17%  | 26%  | (+9%)   |

### ● 法・経済学系

| 受験者の<br>成績層 | 合格率  |      |         |
|-------------|------|------|---------|
|             | 2020 | 2023 | (23-20) |
| 65以上        | 64%  | 65%  | (+1%)   |
| 60～65未満     | 53%  | 51%  | (-2%)   |
| 55～60未満     | 48%  | 49%  | (+1%)   |
| 50～55未満     | 39%  | 45%  | (+6%)   |
| 45～50未満     | 30%  | 39%  | (+9%)   |
| 45未満        | 19%  | 27%  | (+8%)   |

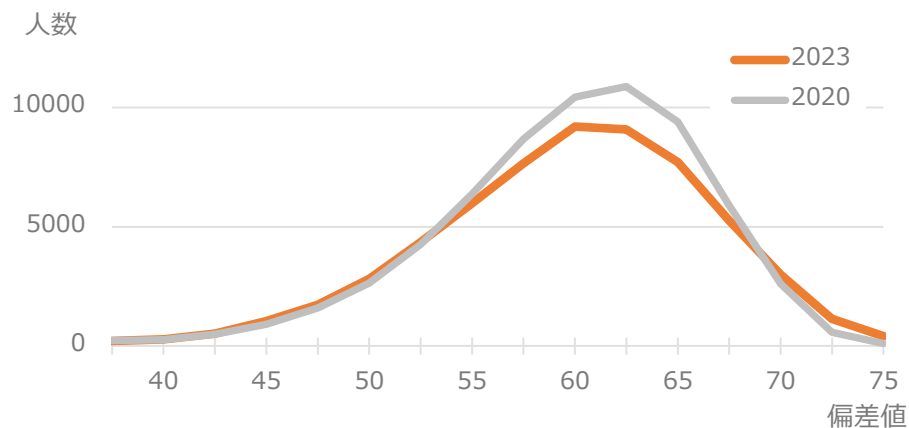
### ● 工学系

| 受験者の<br>成績層 | 合格率  |      |         |
|-------------|------|------|---------|
|             | 2020 | 2023 | (23-20) |
| 65以上        | 66%  | 67%  | (+1%)   |
| 60～65未満     | 57%  | 57%  | (±0%)   |
| 55～60未満     | 50%  | 50%  | (±0%)   |
| 50～55未満     | 48%  | 48%  | (±0%)   |
| 45～50未満     | 42%  | 51%  | (+9%)   |
| 45未満        | 18%  | 33%  | (+15%)  |

※河合塾入試結果調査データより、前期日程で集計

## 早慶上

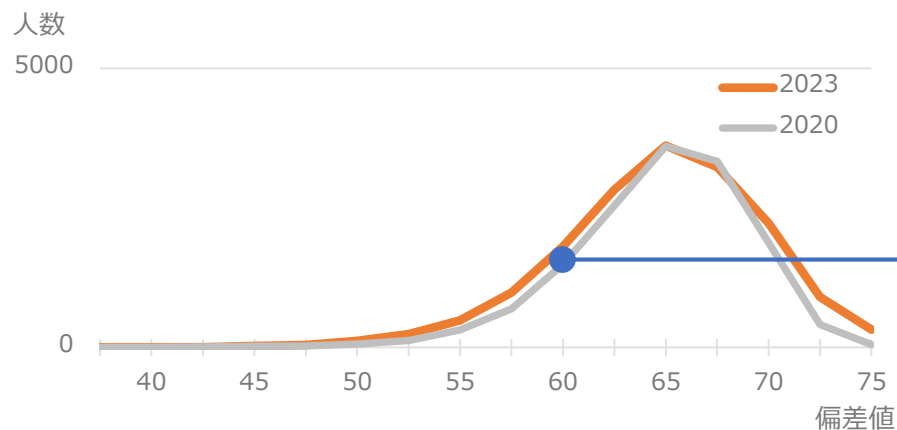
受験者成績分布



志願者数  
16.9万人 → 15.5万人

1割減

合格者成績分布



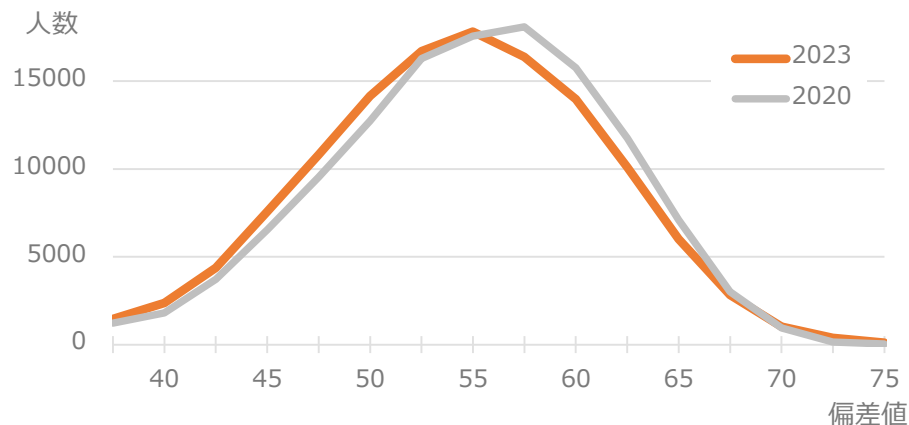
合格者数・倍率  
2.9万人 → 3.4万人  
5.9倍 → 4.5倍

2割増

受験者ボリュームゾーン  
偏差値60以上65未満  
合格率19% → 25%

MARCH

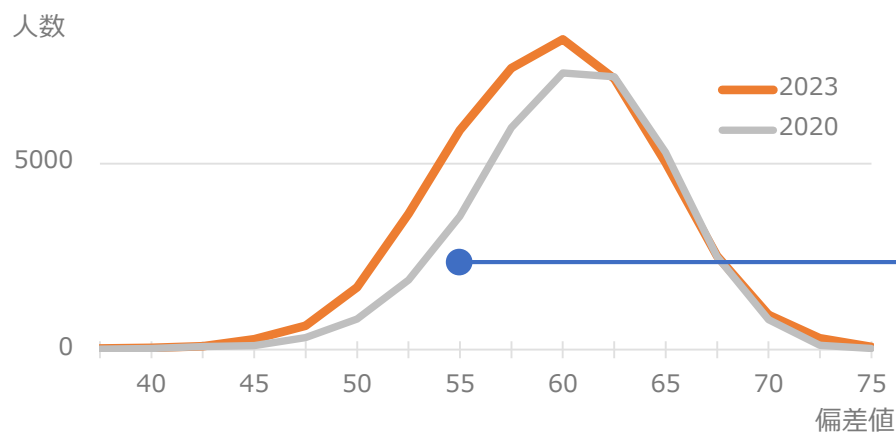
受験者成績分布



1割減

志願者数  
41.2万人 → 37.7万人

合格者成績分布



2割増

合格者数・倍率  
7.8万人 → 9.6万人  
5.3倍 → 3.9倍

受験者ボリュームゾーン  
偏差値55以上60未満  
合格率27% → 39%



各大学グループの合格率を、受験者の全統模試時の成績層別でみると、3年前と比較してすべての成績層で合格率がアップしている。早慶上理は偏差値60以上の成績層で、他の3グループは偏差値60未満の成績層で上昇率が高い。

## 成績層別 合格率の推移（2020→2023年度）

### ● 早慶上理

| 受験者の<br>成績層 | 合格率  |      |         |
|-------------|------|------|---------|
|             | 2020 | 2023 | (23-20) |
| 65以上        | 53%  | 61%  | (+8%)   |
| 60～65未満     | 23%  | 30%  | (+7%)   |
| 55～60未満     | 10%  | 15%  | (+5%)   |
| 50～55未満     | 3%   | 7%   | (+4%)   |
| 45～50未満     | 3%   | 4%   | (+1%)   |
| 45未満        | 2%   | 4%   | (+2%)   |

### ● 成成明國武

| 受験者の<br>成績層 | 合格率  |      |         |
|-------------|------|------|---------|
|             | 2020 | 2023 | (23-20) |
| 65以上        | 78%  | 85%  | (+7%)   |
| 60～65未満     | 67%  | 82%  | (+15%)  |
| 55～60未満     | 41%  | 63%  | (+22%)  |
| 50～55未満     | 19%  | 38%  | (+19%)  |
| 45～50未満     | 6%   | 18%  | (+12%)  |
| 45未満        | 2%   | 7%   | (+5%)   |

### ● MARCH

| 受験者の<br>成績層 | 合格率  |      |         |
|-------------|------|------|---------|
|             | 2020 | 2023 | (23-20) |
| 65以上        | 72%  | 77%  | (+5%)   |
| 60～65未満     | 49%  | 60%  | (+11%)  |
| 55～60未満     | 23%  | 36%  | (+13%)  |
| 50～55未満     | 7%   | 16%  | (+9%)   |
| 45～50未満     | 2%   | 5%   | (+3%)   |
| 45未満        | 1%   | 2%   | (+1%)   |

### ● 日東駒専

| 受験者の<br>成績層 | 合格率  |      |         |
|-------------|------|------|---------|
|             | 2020 | 2023 | (23-20) |
| 65以上        | 82%  | 83%  | (+1%)   |
| 60～65未満     | 77%  | 86%  | (+9%)   |
| 55～60未満     | 59%  | 76%  | (+17%)  |
| 50～55未満     | 39%  | 60%  | (+21%)  |
| 45～50未満     | 23%  | 40%  | (+17%)  |
| 45未満        | 14%  | 23%  | (+9%)   |

※河合塾入試結果調査データより

※早慶上理：早稲田・慶應義塾・上智・東京理科 MARCH：明治・青山学院・立教・中央・法政

成成明國武：成蹊・成城・明治学院・國學院・武蔵 日東駒専：日本・東洋・駒澤・専修

教育未来創造会議「第一次提言」（2022年5月）では、未来を支える人材育成に向けて、大学に変化を求めている。理系学部強化、文理横断教育の推進を掲げる一方、「変わらない」大学に対しての厳しい姿勢が示されている。

## 変化推進への支援



### 成長分野への再編促進

デジタル、グリーンなど成長分野の学部へ転換する公立・私立大へ支援金支給



### 理工農学系分野での女性活躍推進

女子学生確保に取り組む大学への運営費交付金・私学助成による支援



### 文理横断教育の推進

- ・ 文理横断観点による入試科目の見直し促進
- ・ 文理横断教育 P G（レイトスペシャライゼーション、ダブルメジャーなど）の取組支援
- ・ 全学的データサイエンス教育の導入



### その他の取り組み

- ・ 国際卓越研究大学による大学ファンド運用
- ・ 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業



## ルール厳格化

- **大学設置認可審査基準の厳格化**  
審査項目の追加、収容定員充足率5割以下の学科擁する場合の申請不可
- **私学助成の見直し**  
定員未充足・超過大の減額率見直し、情報非公開大への助成金減額
- **修学支援新制度の機関要件厳格化**  
収容定員充足率3年連続 8 割未満の大学を制度対象外に

## ここに注目！ 共通テストの変更

- 新科目「情報Ⅰ」登場
- 「国語」は現代文が2→3問に、試験時間10分延長
- 「数学②」は出題範囲拡大（数学C追加）、試験時間10分延長
- 「地歴・公民」の科目利用方法

## ここに注目！ 個別学力検査の変更

- 数学の出題科目・範囲変更  
…現行「数学B」部分の対応
- 「地歴・公民」の出題範囲  
…必修科目「地理総合」「歴史総合」の有無

# 11 共通テストの変更点

| 教科          | 出題科目                                                                      | 解答時間       | 配点          | 備考                                                    |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------|------------|-------------|-------------------------------------------------------|
| 外国語         | 英語<br>ドイツ語 フランス語<br>中国語 韓国語                                               | 80分        | 200点        | 1科目を選択<br>英語はリーディングで別途リスニング<br>(解答時間30分)を実施(配点は各100点) |
| 数学①         | 数学Ⅰ<br>数学Ⅰ・数学A                                                            | 70分        | 100点        | 1科目を選択                                                |
| 数学②         | 数学Ⅱ・数学B・数学C                                                               | 70分        | 100点        |                                                       |
| 国語          | 国語                                                                        | 90分        | 200点        | 近代以降の文章110点、古文45点、漢文45点                               |
| 理科          | 物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎<br>物理<br>化学<br>生物<br>地学                               | 1科目<br>60分 | 1科目<br>100点 | ④ 近代以降の文章の大問追加<br>最大2科目選択可                            |
| 地理歴史<br>・公民 | 地理総合・歴史総合・公共<br>地理総合・地理探究<br>歴史総合・日本史探究<br>歴史総合・世界史探究<br>公共・倫理<br>公共・政治経済 | 1科目<br>60分 | 1科目<br>100点 | 最大2科目選択可<br>(組み合わせ制限あり)                               |
| 情報          | 情報Ⅰ                                                                       | 60分        | 100点        | ② 教科「情報」を出題                                           |

③  
数学②・国語  
試験時間  
10分延長

①  
新課程に対応  
した出題科目

④ 近代以降の文章の大問追加

- 大問4問で全問必答。
- 問題文や図・表で与えられた情報やデータと「情報Ⅰ」で学ぶ知識・技術を組み合わせながら考察させる問題が多い。

### ▼問題の概要（第2問 A）

広く利用されている情報技術の一つである二次元コード。その仕組みの理解と規則性や特徴、知的財産権との関わりについて考察させる問題。

### ▼問題のポイント・アドバイス

世の中のシステムや情報機器の動作の仕組みを理解しようとする姿勢が重要。

基本的な知識と技術を身につけたうえで問題解決に取り組むことや、用語や技術・機能の本質的な意味を理解して、使いこなすことを意識することが大切。

#### 第2問 次の問い（A・B）に答えよ。（配点 30）

A 次の太郎さんと先生の会話文を読み、問い（問1～4）に答えよ。

太郎：二次元コードって様々なところで使われていて、便利ですね。

先生：二次元コードといってもいろいろ種類があるけれど、目ごろよく目にするものは日本の企業が考えたんだよ。

太郎：すごい発明ですね。企業だから特許を取ったのでしょうか。

先生：もちろん。ア 世の中で広く使われるようになったんだよ。



図1 二次元コードの例

太郎：どのくらいの情報を入れられるのでしょうか。

先生：大きさにもよる。英小文字ならコードの形状

太郎：黒白の小さな正方形があり

先生：黒白の小さな二次元コードの大きさ

は、読み取り目印なんだ。

太郎：この二次元

先生：B 読み取り目印など一部

の割合によ

太郎：すごい技術で

先生：そうだね。自分ら

問1 空欄 ア に当てはまる文として最も適当なものを、次の①～③のうちから一つ選べ。

- ① そこで、使用料を高くすることでこの二次元コードの価値が上がったから
- ② しかし、その後特許権を放棄して誰でも特許が取れるようにしたから
- ③ そして、特許権を行使して管理を厳密にしたから
- ④ でも、特許権を保有していても権利を行使しないとしていたから

問2 下線部Aの目印は、図2のように、例えば(a)～(e)のどの角度で読み取っても、黒白黒白黒の比が1:1:3:1:1となることで、二次元コードの目印として認識できるようになっている。これは、図3のように円形の目印でも同じと考えられるが、正方形の方が都合がよい。その理由として最も適当なものを、後の①～③のうちから一つ選べ。 イ

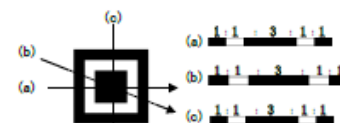


図2 位置検出の目印とその黒白の比

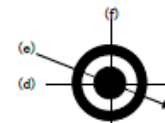
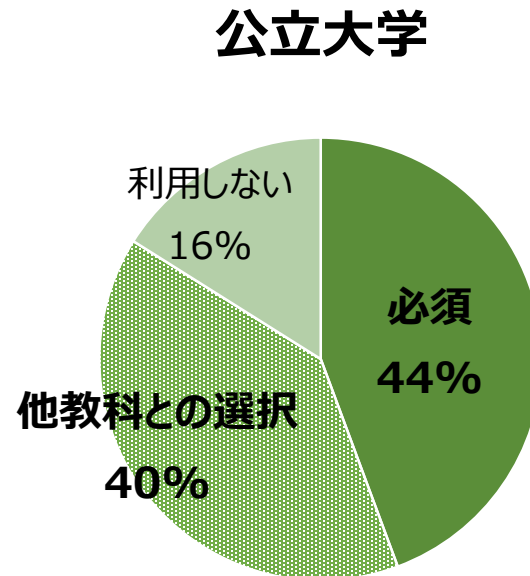
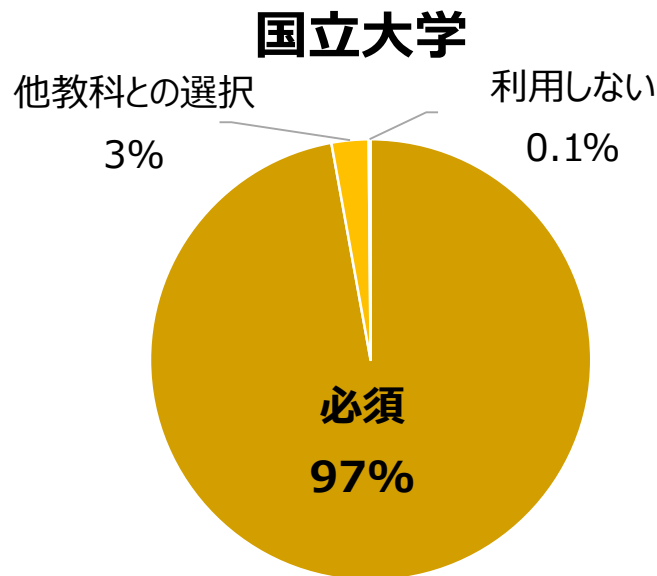


図3 円形の目印

- ・国立大ではほぼ「情報」必須。選択・課さない大学は一部にとどまる
- ・公立大は対応分かれる。少数教科を課すところでは選択科目とするケースが多い



#### 必須の大学

旧帝7大、筑波大、千葉大、東京工業大、一橋大、岐阜大、神戸大、岡山大学、広島大、長崎大、札幌医科大学、宮城大、大阪公立大、熊本県立大など

#### 他教科との選択にする大学

北見工業大、富山大（芸術文化）、信州大（人文）、山口大（共同獣医など）、名古屋市立大（経済など）、北九州市立大（文、外国語など）など

#### 課さない大学

金沢大（文系一括、理系一括）、東京都立大（法）、愛知県立大（外国語など）、京都府立大（文、公共政策など）、九州歯科大など

- ・ 6 教科 8 科目を課す大学の総合点は素点で1000点。  
情報Ⅰ（100点）の配点比率は10%となる。
- ・ 情報Ⅰを点数化して利用する大学では、配点比率**10%未満**の大学が多い。

**配点比率 低**  
**（10%未満）の大学**  
**55%**

旭川医科大、札幌医科大（医）、東北大、宮城教育大、秋田大（医-医）、東京海洋大（海洋生命科学）、東京農工大、横浜市立大、新潟大（法、経済科学、医-医、歯など）、愛知教育大、豊橋技術科学大、名古屋大、名古屋工業大、三重大、奈良女子大、岡山大、高知大（理工、医-医）、九州工業大、佐賀大、長崎大、大分大（福祉健康科学、経済、教育、理工）、宮崎大（地域資源創成） など

**配点比率 10%**  
**の大学**  
**37%**

札幌医科大（保健医療）、宮城大、秋田大（医-保健など）、電気通信大、東京医科歯科大（医）、東京工業大、横浜国立大（都市科学-環境リスク共生除く）、新潟大（人文、農、医-保健など）、京都府立医科大（医-医）、広島大（経済、理、医など）、長崎県立大、宮崎大（工、農、医-医） など

**配点比率 高**  
**（10%超）の大学**  
**8%**

秋田大（理工など）、東京海洋大（海洋工-海事システム工）、東京学芸大（教育-情報教育、中等-情報など）、長岡技術科学大、新潟大（工、創生など）、神戸大（法、経済、工、農など）、九州大（法、工）、熊本大（医-医など）、 など

※河合塾調べ、2023年5月末現在

※配点公表大のうち一般選抜前期日程で6教科8科目を課す募集区分で集計（理科①は2科目で1科目とする）



# 京都大学

難関国立大の典型

## 大学入学共通テスト

- ・「情報Ⅰ」は**必須**
- ・地歴公民の**「地理総合,歴史総合,公共」は認めない**
- ・配点、第1段階選抜の有無などは未公表
- ・旧課程措置は未公表

## 一般選抜 2 次試験

- ・数学の出題範囲  
文系: I・II・A・B (数列)・C (ベクトル)  
理系: I・II・III・A・B (数列)・C (ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)  
※ I・II・III・Aは全範囲
- ・地理歴史の出題範囲  
「総合」科目は含まない

## 一般選抜 2 次試験 出題範囲

| 教 科     | 出題科目・範囲                                                                                                    |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国 語     | 「現代の国語」「言語文化」「論理国語」「文学国語」「古典探究」                                                                            |
| 地理歴史    | 「日本史探究」「世界史探究」「地理探究」                                                                                       |
| 数学 (文系) | 「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」「数学B」「数学C」(I・II・Aは全範囲、Bは「数列」、Cは「ベクトル」)                                                      |
| 数学 (理系) | 「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学A」「数学B」「数学C」(I・II・III・Aは全範囲、Bは「数列」、Cは「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」)                               |
| 理 科     | 「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」「地学基礎・地学」                                                                       |
| 英 語     | 「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「英語コミュニケーションⅢ」「論理・表現Ⅰ」「論理・表現Ⅱ」「論理・表現Ⅲ」を併せて『英語』として出題<br>※英語のほかドイツ語、フランス語、中国語も出題 |



# 名古屋大学

情報Ⅰ 利用慎重型

## 大学入学共通テスト

- 「情報Ⅰ」は**必須**  
一般選抜における「情報Ⅰ」の配点は、工学部は**35点**（全教科 635点満点）、その他の学部は**50点**（全教科 950点満点）を予定
- 地歴公民の**「地理総合,歴史総合,公共」は認めない**
- 旧課程履修者**は経過措置科目の選択可（詳細は未判明）。

## 一般選抜 2 次試験

- 数学の出題範囲  
文、教育、法、経済、情報（人間・社会情報） 学部  
Ⅰ・Ⅱ・A・B（数列）・C（ベクトル）  
理、医、工、農、情報（自然情報、コンピュータ科学） 学部  
Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B（数列）・C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）  
※Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Aは全範囲
- 新課程による出題科目とこれに対応する旧課程科目との**共通内容を出題する**等の配慮を行う

# 慶應義塾大学 一般選抜は概ね現行入試と同じ科目設定

現行入試踏襲型

## 地理歴史の選択科目 学部により出題範囲が異なる

- 文、法、経済学部：「歴史総合，世界史探究」「歴史総合，日本史探究」
- 商学部：「世界史探究」「日本史探究」「地理探究」

## 教科「情報」の扱い

- 総合政策、環境情報学部は、「情報Ⅰ・Ⅱ」で受験可 ※ただし、数学とペアで

## 数学の出題範囲

- 学部により範囲が異なる

| 学部    | Ⅰ | Ⅱ  | Ⅲ | A |   |    | B |   |   | C |   |   |                           |
|-------|---|----|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---------------------------|
|       |   |    |   | 図 | 場 | 人  | 列 | 統 | 社 | ベ | 複 | 表 |                           |
| 総合政策  | ● | ●  |   | ● | ● | ●  | ● | ● |   |   |   |   |                           |
| 経済A方式 | ● | ●※ |   | ● | ● | ●  | ● |   |   | ● |   |   | ※「微分・積分の考え」においては一般の多項式を扱う |
| 商A方式  | ● | ●  |   | ● | ● |    | ● |   |   | ● |   |   |                           |
| 理工    | ● | ●  | ● | ● | ● | ●※ | ● |   |   | ● | ● |   | ※「整数の性質」に関する部分のみ          |
| 医     | ● | ●  | ● | ● | ● |    | ● | ● |   | ● | ● |   |                           |
| 薬     | ● | ●  | ● | ● | ● | ●※ | ● | ● |   | ● | ● |   | ※「整数の性質」に関する部分のみ          |
| 看護医療  | ● | ●  |   | ● | ● |    | ● | ● |   | ● | ● |   |                           |
| 環境情報  | ● | ●  | ● | ● | ● | ●  | ● | ● |   | ● | ● |   |                           |
|       | ● | ●  |   | ● | ● | ●  | ● | ● |   |   |   |   | 情報Ⅰ・Ⅱと組み合わせて受験した場合        |

## 早稲田大学 社会科学部、人間科学部が共通テスト必須に

### 一般選抜の主な変更点

- 社会科学、人間科学部：大学個別試験のみの方式を廃止、**共通テスト必須に**
- 商学部：**英語 4 技能テスト利用型を廃止**、地歴・公民型で募集人員増
- 基幹理工学部：学系を3つから4つに再編

### 大学入学共通テスト

- **「情報Ⅰ」は選択科目、もしくは課さない**
- 地歴公民の**「地理総合・歴史総合・公共」は認めない**
- 旧課程履修者への対応：概ね現在受験可能な科目で対応可

### 大学個別試験

- 数学の出題範囲  
商、社会科学部：「Ⅰ・Ⅱ・A・B（数学と社会生活除く）・C（ベクトル）」  
教育、基幹理工、創造理工、先進理工、人間科学部：  
「Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B（数学と社会生活除く）・C（数学的な表現の工夫除く）」
- 地歴の出題範囲「世界史探究」「日本史探究」「地理総合、地理探究」
- 旧課程履修者への対応：新旧両課程の**共通範囲**から出題

**2021入試 新入試への移行**

センター試験から共通テストへの変更、一部私立大で大掛かりな入試変更  
主体性評価、個別試験での一層の記述式重視、英語資格・検定試験の活用拡大

**2020入試 志願動向への影響**

新入試（2021入試）を控えた2020年度入試 現役合格を意識した受験生の志願傾向

**推薦・AO入試へのシフト**

推薦・AO入試で志願者増加（前年比108%）が目立った  
その結果、一般入試での志願者減少（前年比97%）につながった

**国公立大志願者数の減少**

2020年度はセンター試験の主要教科（英・数）平均点ダウンの影響もあり、前期日程の志願者数は前年比94%と人口減（前年比99%）以上の減少率となった

**都市部私立難関大の敬遠**

定員超過是正の動きに伴い前年まで都市部私立大が難化。その反動もあり、成績と比較して上位校より下位校を手厚く受験する動きが鮮明となった

現役大学志願者数は減少（59.9→59.5万人）も進学者数は増加（52.7→53.3万人）  
次年度の既卒志願者数（浪人生）は2割減少

2015年度入試  
河合塾分析より

## 国公立大2次・私立大入試 新課程科目出題状況

- 2015年度入試は移行措置期間であり、全体として劇的な変化はなかった
- 本格的な新課程固有の範囲からの出題は次年度以降になり注意が必要

## 数学

【数学Ⅰ】「データの分析」が2次私大入試で出題された。【数学A】数学Aの三分野は、万遍なく出題された。

【数学B】目立った傾向の変化なし

【数学Ⅱ】「微分法・積分法」の次数緩和は、旧課程生への配慮により、ほとんど出題されなかった。

【数学Ⅲ】「複素数平面」は、同一内容を「行列・一次変換」で問う選択問題としてや、新課程生のみへの出題など大学での違いがみられた。

## 理科

【物理】原子分野からの出題は少なかった。  
京都大で2008年度以来の原子分野からの出題があったが、旧課程生でも解答できる問題であった。

【化学】新課程で学習時期が遅くなった有機分野だが、入試問題数全体の4割と出題ウェイトには変化がなかった。  
化学基礎のみの大学でも、「化学と人間生活」など新課程で重視されている単元の出題は少なかった。

【生物】新課程で追加された内容の出題は少なかったが、逆に新課程では扱いが小さくなった「遺伝計算」の出題は引き続き多く、現役生は苦労したと思われる。  
生物基礎のみの大学でも新旧両課程生への配慮が見られ、知識問題中心の傾向にも変化がなかった。

## 新課程入試まとめ

## 変わること

**共通テストの変更点多数  
全体的にボリュームアップ**

- 共通テスト新教科「情報」登場  
国立大志望者は受験必須
- 共通テスト「国語」現代文  
大問数増と試験時間10分延長
- 共通テスト「数学②」  
出題範囲拡大と試験時間10分延長

## 変わらないこと

**大学の個別入試に大きな変化なし  
初年度は旧課程生への配慮あり**

- 共通テスト旧課程生用の科目出題  
(情報は「旧情報」が出題)
- 個別試験は旧課程生への配慮実施が基本
- 「数学」「地歴公民」は  
出題範囲が現行同様のケースがほとんど
- 個別試験「情報」の出題自体が限定的  
数大学を除き選択科目としての設定

## Part.2

## これからの学習のポイント

---

1. 勉強量不足
2. 勉強の開始が遅れた
3. 目標となる志望大学を決めるのが遅かった
4. 計画性がない・集中力がない
5. 基礎力不足
6. 苦手科目を克服できなかった
7. 自分の学力レベルを把握せず大学を受けた
8. 本番で体調を崩した

高卒生には大学受験の経験値があります。  
現役生はそれに負けない自信をつけておくこと！



- 国公立大合格者の**学習時間**

高3 : 平日5時間 休日10時間

高2 : **平日3時間 休日6時間**

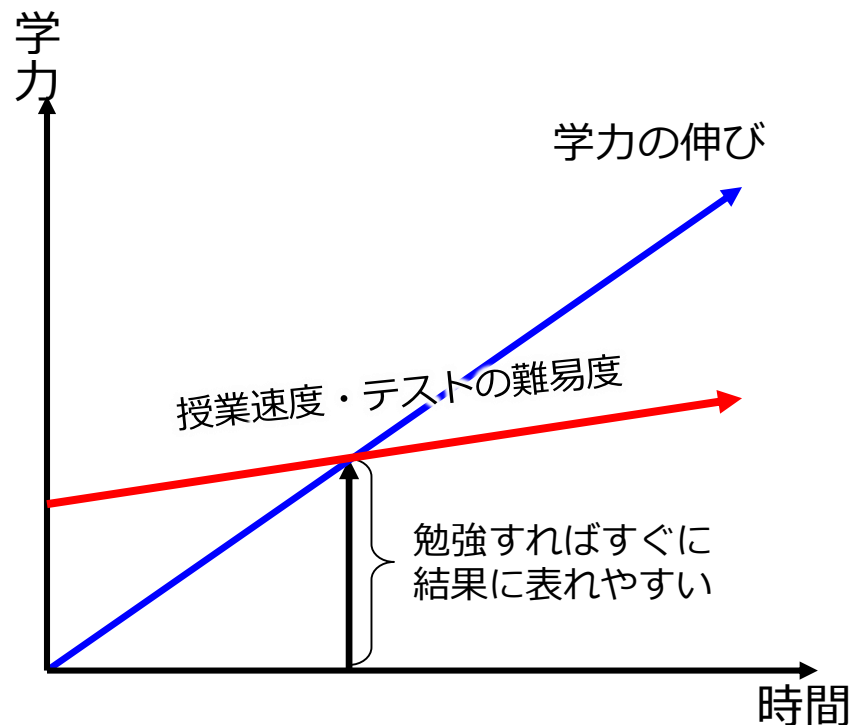
高1 : 平日2時間 休日4時間

- 現役合格のための**総学習時間**

最難関国公立大合格者 : **3,500時間以上**

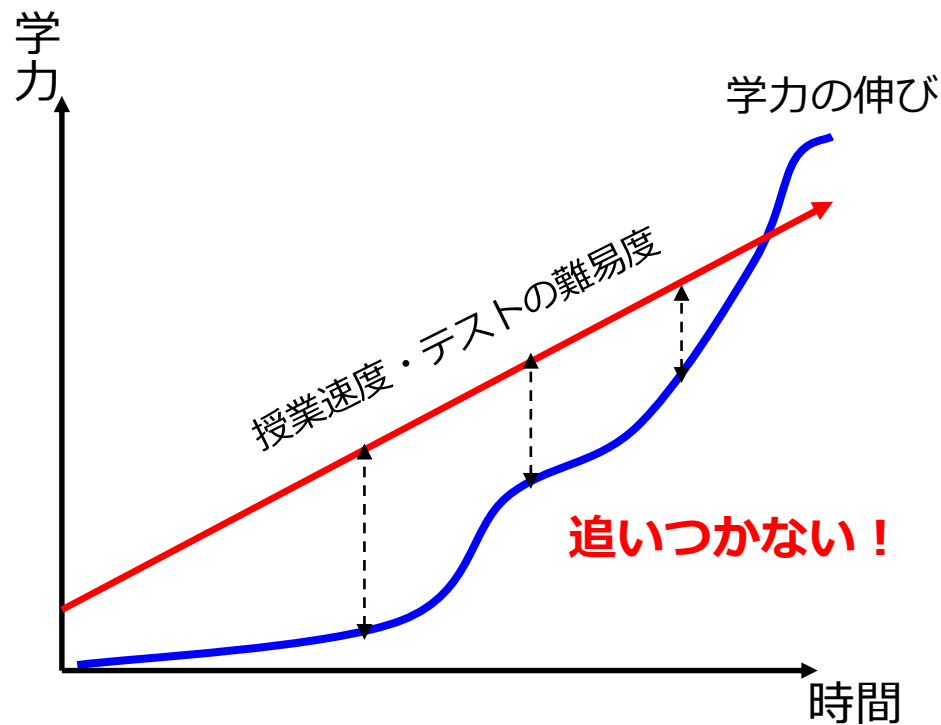
国公立大合格者 : **3,000時間以上**

## 中学時代の学力の伸び



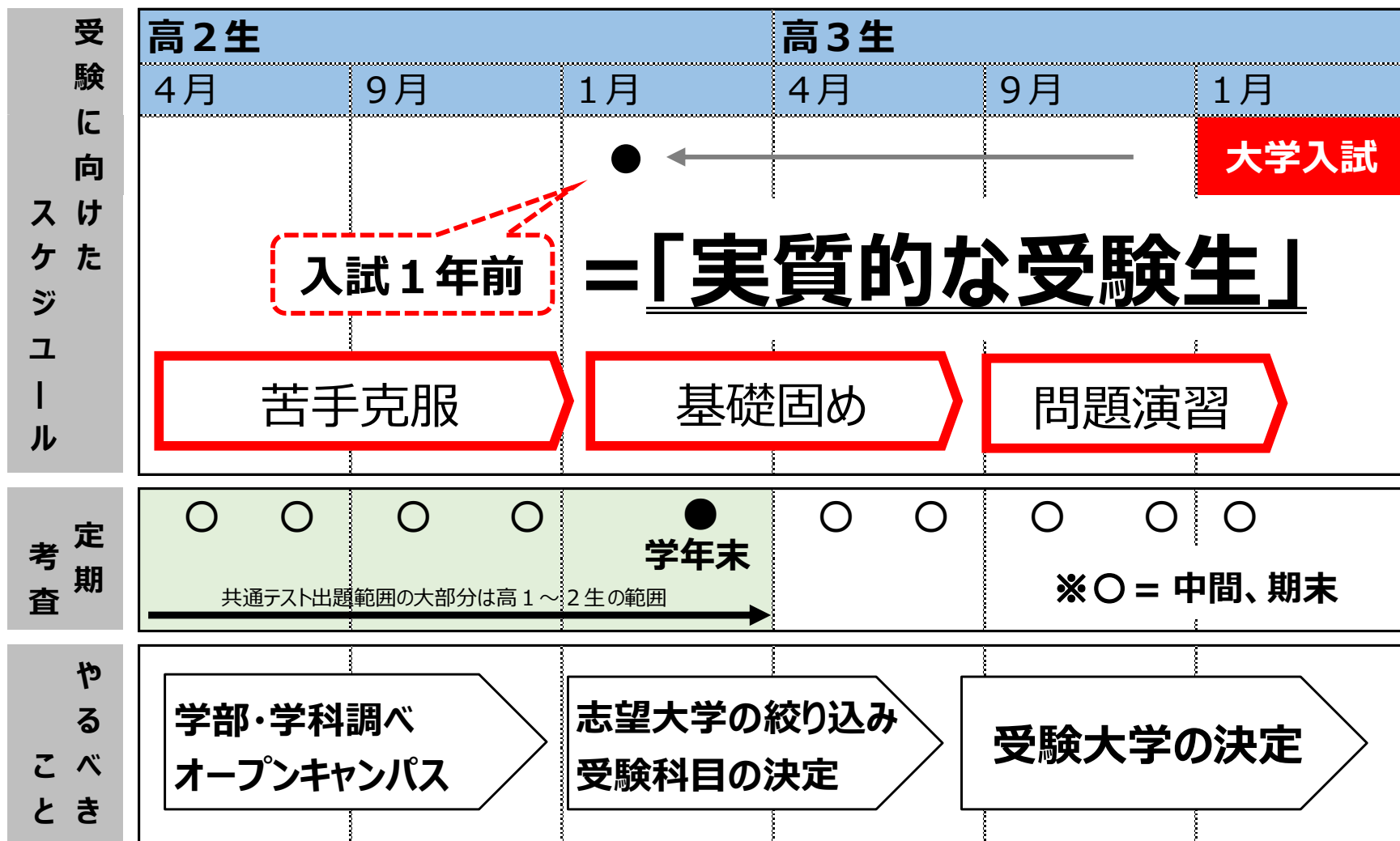
メインとなる力は知識なので、「知っていれば得点できる問題」も多く、勉強量と点数が直結しやすい

## 高校時代の学力の伸び



今は授業に追い付けないかもしれないが、少しの「わかった！」で急に伸びだす！その瞬間が訪れるまで我慢！

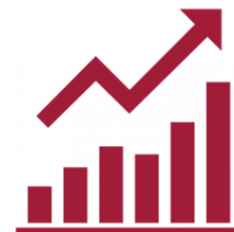
# 先を見据えた学習。入試本番から逆算する。



## 定量的目標： 数字であらわすことができる目標

たとえば・・・

- ① 共通テスト対策模試で英語は70点を取る！！
- ② 記述模試で国語の偏差値は50を超えたい！！
- ③ 漢字の問題は全問正解してやる！！

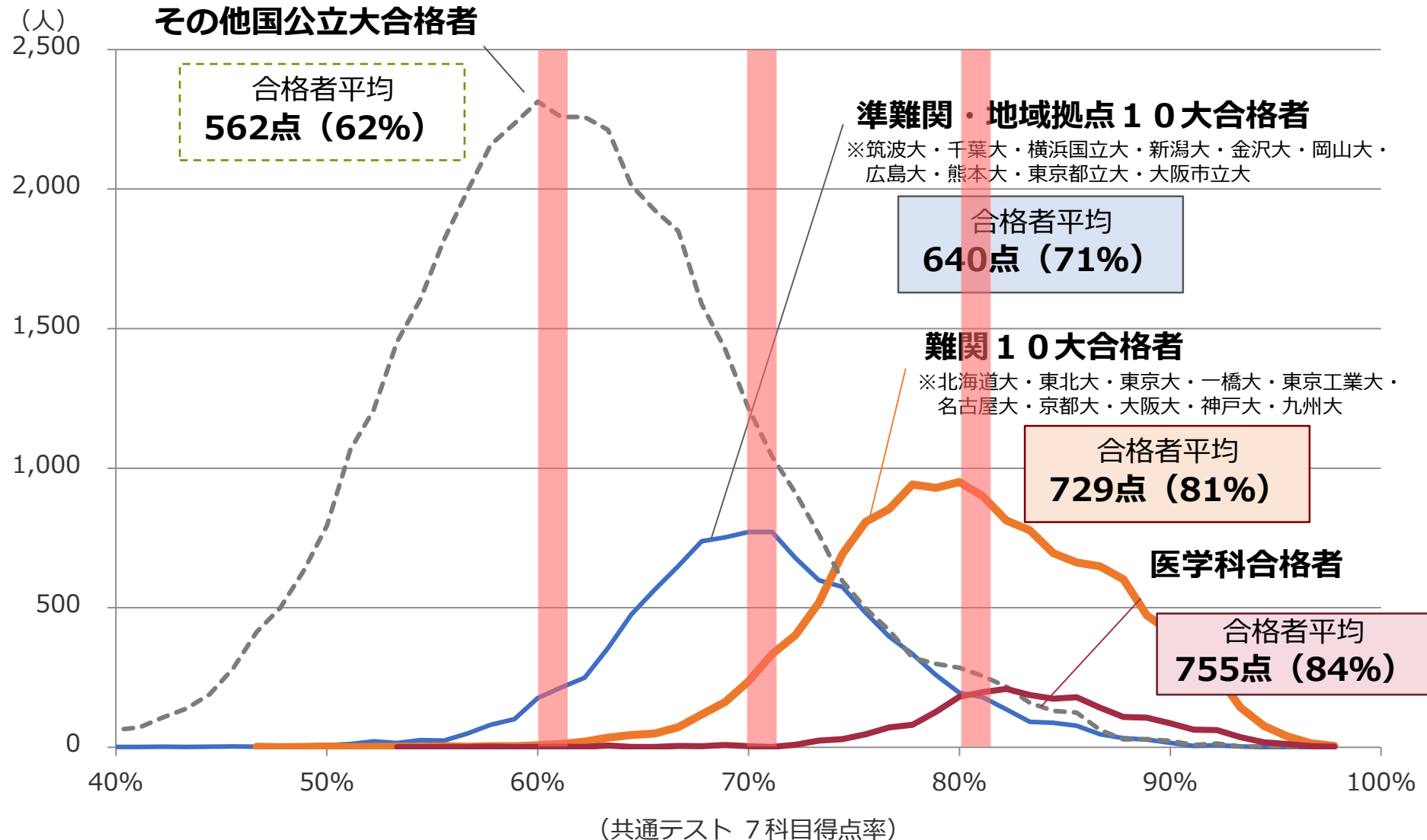


## 定性的目標： 数字であらわすことができない目標

たとえば・・・

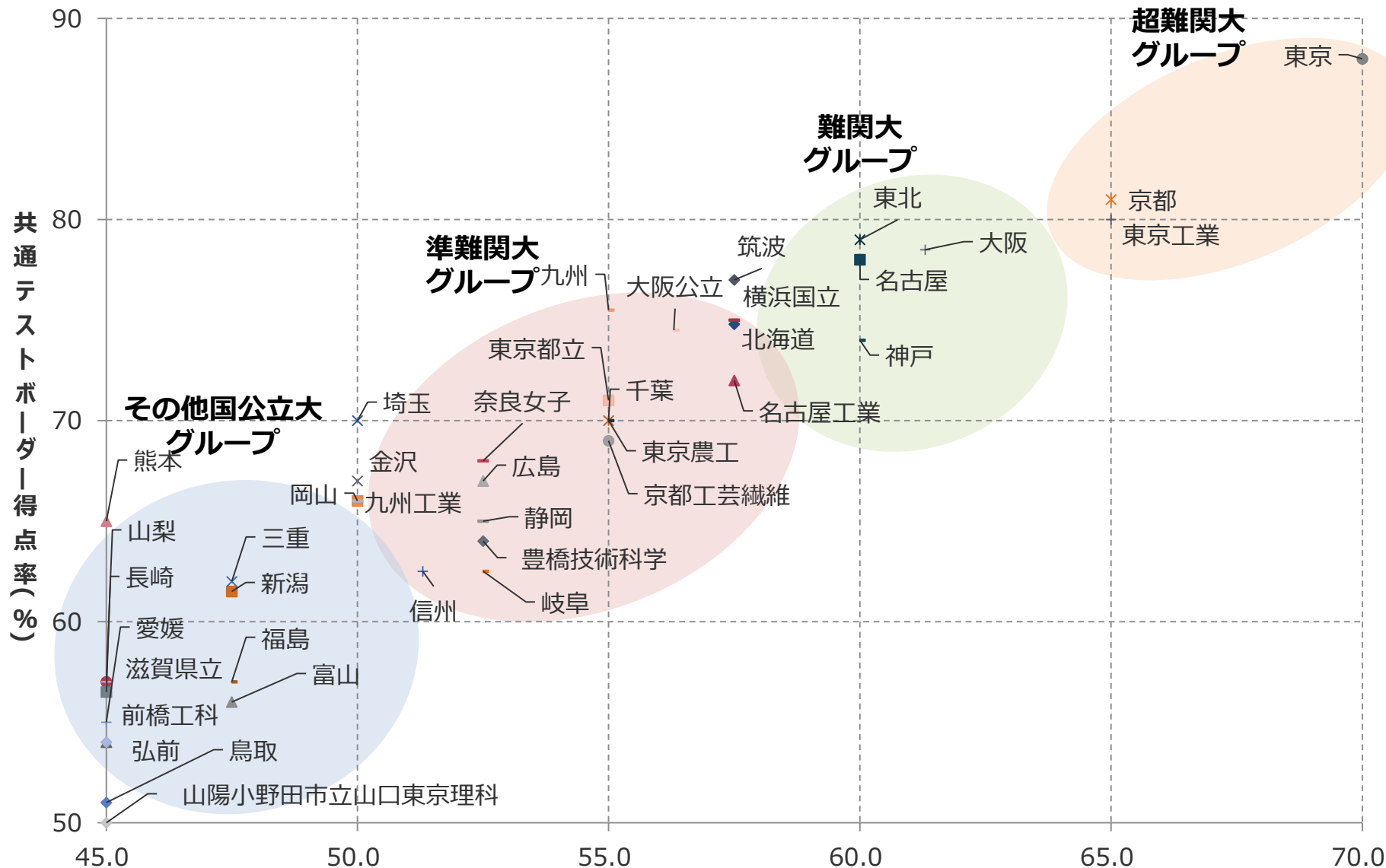
- ① 途中で検算を入れて、計算ミスを極力減らす！！
- ② 国語の記述問題は題意を把握して解答する！！
- ③ 何としてでも東京大学に合格する！！



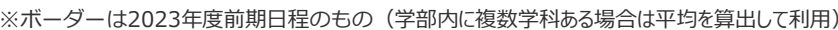


※河合塾「2023入試結果調査データ」より

※グラフは国公立大前期日程合格者の7科目型(900点満点)の人数分布



※ボーダーは2023度前期日程のもの（学部内に複数学科ある場合は平均を算出して利用）





## 全統高2模試 個人成績表 第1面【秘】

1 成績概況 Sレベル…偏差値65.0以上 Bレベル…偏差値55.0～59.9 Dレベル…偏差値45.0～49.9 Fレベル…偏差値40.0未満  
Aレベル…偏差値60.0～64.9 Cレベル…偏差値50.0～54.9 Eレベル…偏差値40.0～44.9

| 受験型   | 3型              | 全 国       |           |     |           | 都 道 府 県 内 |          |                      |             | 校 内  |       |                      |           |
|-------|-----------------|-----------|-----------|-----|-----------|-----------|----------|----------------------|-------------|------|-------|----------------------|-----------|
| 教科・科目 | あなたの<br>得点 / 配点 | 偏差値       | 学力<br>レベル | 平均点 | 順位<br>(位) | 原任<br>(人) | 平均点      | 順位 (全国偏差値による)<br>(位) | 原任<br>(人)   | 偏差値  | 平均点   | 順位 (全国偏差値による)<br>(位) | 原任<br>(人) |
| 英語    | 英語              | 117 / 200 | 69.3      | S   | 69.0      | 6283      | / 144624 | 72.3                 | 485 / 4490  | 58.0 | 89.7  | 65 / 313             |           |
|       | 総合              | 116 / 200 | 63.3      | A   | 78.2      | 13126     | / 136281 | 77.3                 | 764 / 4486  | 53.3 | 103.9 | 114 / 312            |           |
| 数学    | 必須問題            | 102 / 150 | 64.2      | A   | 64.2      | 11500     | / 136281 | 63.6                 | 594 / 4486  | 55.6 | 85.0  | 98 / 312             |           |
|       | 選択問題            | 14 / 50   | 60.0      | A   | 14.0      | 14108     | / 135038 | 13.8                 | 1954 / 4453 | 45.0 | 18.9  | 198 / 312            |           |
| 国語    | 総合              | 126 / 200 | 63.3      | A   | 93.5      | 12287     | / 141778 | 93.2                 | 336 / 4488  | 60.8 | 103.4 | 45 / 311             |           |
|       | 現代文             | 84 / 110  | 66.3      | S   | 61.0      | 4229      | / 141778 | 60.8                 | 118 / 4488  | 65.0 | 65.7  | 17 / 311             |           |
|       | 古文              | 28 / 50   | 61.4      | A   | 17.6      | 19266     | / 141778 | 17.1                 | 533 / 4488  | 57.7 | 21.2  | 71 / 311             |           |
|       | 漢文              | 14 / 40   | 48.7      | D   | 14.9      | 70143     | / 141778 | 15.3                 | 2394 / 4488 | 46.1 | 16.5  | 182 / 311            |           |
| 総合1   | 英数国語            | 359 / 600 | 65.3      | S   | 240.7     | 6469      | / 133353 | 242.8                | 390 / 4483  | 57.4 | 296.8 | 62 / 311             |           |
| 総合2   | 文系              | 243 / 400 | 66.3      | S   | 147.2     | 2830      | / 71704  | 162.8                | 149 / 2288  | 59.4 | 182.4 | 14 / 123             |           |

|     |       |      |
|-----|-------|------|
| 学 年 | 性 別   | 受験番号 |
| クラス | 番 氏 名 |      |

個人成績表の見方については  
ANTENNA(成績統計資料)をご覧ください。

## 【志望校別評価の意味】

- A : この調子で頑張れば合格圏内  
B : もうひとふんばりで合格圏内  
C : これからの努力次第、弱点を克服しよう  
D : まだまだ努力が必要、頑張りましょう  
E : 志望大学に向けて、まずは基本事項の総復習を行いましょう  
H : 教科不足による国公立大参考評価

## 2 設問別成績

①あなたと同じ学力レベル層の成績と比較し、最も良かった設問に○、最も悪かった設問に△をつけています。  
②第1志望校(国公立大学優先)の判定の一段階上の判定者との成績比較をすることができます。例えばあなたがC判定であれば、B判定者の成績との比較になります(あなたがA判定の場合は、A判定者の成績との比較になります)。

| 設問番号 | 内 容                                                      | あなたの<br>得点 / 配点 | 全国<br>平均点 | 校内<br>平均点 | あなたと同じ学力レベル層との成績比較   | 第1志望校の<br>一段階上の判定者<br>との成績比較 |
|------|----------------------------------------------------------|-----------------|-----------|-----------|----------------------|------------------------------|
|      |                                                          |                 |           |           | 平均点 差 得点率の差          | 平均点 差                        |
| 1    | リスニング                                                    | 11 / 20         | 8.2       | 9.1       | 1 11.8 -0.8 -4.0%    | 1 11.5 -0.5                  |
| 2    | 発音                                                       | 6 / 8           | 3.1       | 2.8       | 2 3.7 2.3 ○ 28.8%    | 2 4.1 1.9                    |
| 3    | 文法・熟語                                                    | 16 / 32         | 13.4      | 14.4      | 3 17.8 -1.8 -5.6%    | 3 20.8 -4.8                  |
| 4    | 英作文                                                      | 23 / 40         | 10.2      | 10.2      | 4 19.1 3.9 9.8%      | 4 20.7 2.3                   |
| 5    | 長文総合I                                                    | 27 / 55         | 20.8      | 25.4      | 5 35.4 -8.4 ▲ -15.3% | 5 42.8 -15.8                 |
| 6    | 長文総合II                                                   | 34 / 45         | 24.1      | 27.8      | 6 37.3 -3.3 -7.3%    | 6 39.5 -5.5                  |
|      | 英語学習の第一歩は、基本的な文法知識の習得です。丸暗記する前に、なぜそうなるかを考えながら、学習を進めましょう。 |                 |           |           |                      |                              |
| 1    | 小問集合                                                     | 30 / 40         | 25.2      | 29.7      | 1 32.9 -2.9 -7.3%    | 1 34.7 -4.7                  |
| 2    | 不等式・図形                                                   | 35 / 60         | 25.1      | 30.0      | 2 34.2 0.8 1.3%      | 2 48.6 -13.6                 |
| 3    | 高次方程式                                                    | 37 / 50         | 19.2      | 25.3      | 3 29.3 7.7 ○ 15.4%   | 3 40.5 -3.5                  |
| 5    | 三角関数                                                     | 14 / 50         | 20.8      | 23.8      | 5 21.6 -7.6 ▲ -15.2% | 5 41.3 -27.3                 |
|      | 三角関数を含む方程式を単位円を利用して解く練習をしましょう。                           |                 |           |           |                      |                              |
| 1    | 現代文・評論                                                   | 42 / 60         | 31.2      | 33.2      | 1 39.2 2.8 4.7%      | 1 45.3 -3.3                  |
| 2    | 現代文・小説                                                   | 42 / 50         | 29.8      | 32.6      | 2 35.2 6.8 ○ 13.6%   | 2 33.9 8.1                   |
| 3    | 古文・随筆                                                    | 28 / 50         | 17.6      | 21.2      | 3 27.6 0.4 0.8%      | 3 31.4 -3.4                  |
| 4    | 漢文・説話                                                    | 14 / 40         | 14.9      | 16.5      | 4 20.9 -6.9 ▲ -17.3% | 4 23.0 -9.0                  |
|      | 漢字に対する抵抗をなくし、漢文の調子に慣れるために、既習の文章がすらすら読めるまで、反復音読しましょう。     |                 |           |           |                      |                              |

## 3 志望校別成績・評価

学部・学科内の順位は、総志望者の中での位置づけです。

| 校 種   | 志望大学・学部・学科           | 学部・学科内の順位     | 評価偏差値 | 評価 |
|-------|----------------------|---------------|-------|----|
| 国公立大学 | 1 一橋大学 経済学部 経済       | 177 位 1161 人中 | 65.3  | C  |
|       | 2 横浜国立大学 経済学部 経済     | 60 位 1575 人中  | 65.3  | B  |
|       | 3 東京都立大学 経済経営学部 経済経営 | 21 位 1413 人中  | 65.3  | B  |
| 私立大学  | 1 慶應義塾大学 経済学部 経済     | 809 位 1485 人中 | 66.3  | C  |
|       | 2 早稲田大学 政治経済学部 経済    | 655 位 2394 人中 | 66.3  | D  |
|       | 3 中央大学 経済学部 経済       | 96 位 1986 人中  | 66.3  | A  |
|       | 4 法政大学 経済学部 経済       | 62 位 1812 人中  | 66.3  | A  |

## 4 成績推移

| 回      | 偏差値          | 30 | 40 | 50 | 60 | 70 |
|--------|--------------|----|----|----|----|----|
| 英語     | 1 (5月) 53.7  |    |    |    |    |    |
|        | 2 (8月) 69.3  |    |    |    |    |    |
|        | 3 (月) 記述 (月) |    |    |    |    |    |
| 数学     | 1 (5月) 54.2  |    |    |    |    |    |
|        | 2 (8月) 63.3  |    |    |    |    |    |
|        | 3 (月) 記述 (月) |    |    |    |    |    |
| 国語     | 1 (5月) 55.8  |    |    |    |    |    |
|        | 2 (8月) 63.3  |    |    |    |    |    |
|        | 3 (月) 記述 (月) |    |    |    |    |    |
| 英数国語総合 | 1 (5月) 54.6  |    |    |    |    |    |
|        | 2 (8月) 65.3  |    |    |    |    |    |
|        | 3 (月) 記述 (月) |    |    |    |    |    |

★学習の手引き、ANTENNA(成績統計資料)を参照の上、今後の学習に活かしてください。

★大学別評価基準は下記URL  
www.kawai-juku.ac.jp/moshi/m2  
から確認することができます。

★あなたの解題用紙番号は、  
です。

[通し番号 000001]

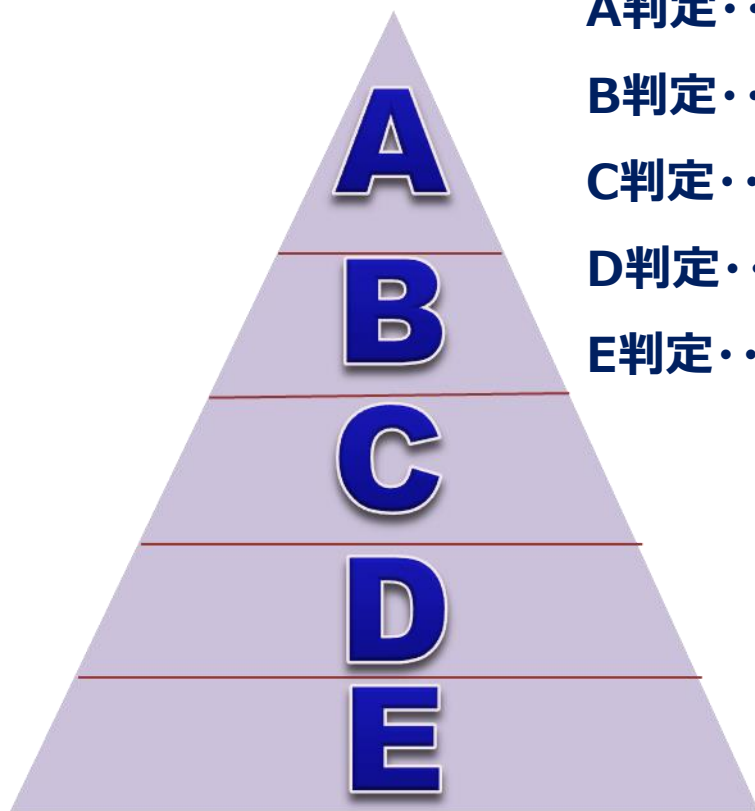
河合塾



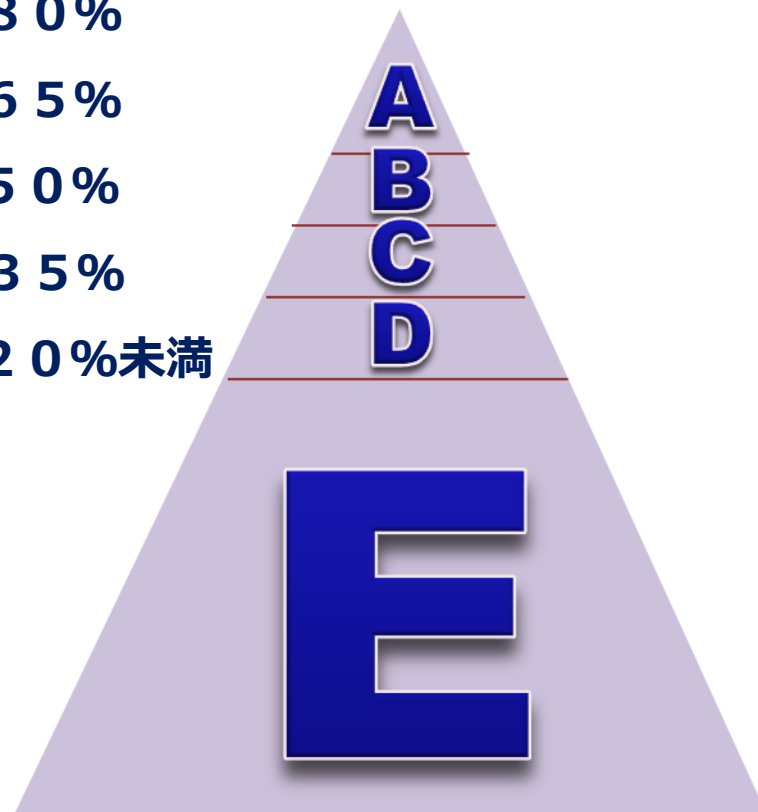
(誤)



(正)



A判定・・・合格可能性 80 %  
B判定・・・合格可能性 65 %  
C判定・・・合格可能性 50 %  
D判定・・・合格可能性 35 %  
E判定・・・合格可能性 20 %未満



| 偏差値→  | 42.5 | 45.0 | 47.5 | 50.0 | 52.5 | 55.0 | 57.5 | 60.0 | 62.5 | 65.0 |     |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| 合格者数  | 0    | 1    | 3    | 3    | 4    | 17   | 21   | 32   | 29   | 20   | 22  |
| 不合格者数 | 13   | 16   | 30   | 46   | 53   | 50   | 49   | 30   | 23   | 9    | 4   |
| 合格率   | 0%   | 6%   | 9%   | 6%   | 7%   | 25%  | 30%  | 52%  | 56%  | 69%  | 85% |

E D C B A

D・E判定…  
逆転合格！

A・B判定…  
逆転不合格  
油断しないこと！

| 偏差値→   | 47.5   50.0   52.5   55.0   57.5   60.0   62.5   65.0   67.5   70.0 |    |    |     |     |     |     |     |     |      |     |
|--------|---------------------------------------------------------------------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|
| 合格者数   | 0                                                                   | 0  | 1  | 5   | 9   | 18  | 25  | 26  | 22  | 13   | 7   |
| 不合格者数  | 12                                                                  | 11 | 13 | 17  | 22  | 24  | 14  | 10  | 3   | 0    | 1   |
| 合格率(%) | 0%                                                                  | 0% | 7% | 23% | 29% | 43% | 64% | 72% | 88% | 100% | 88% |

E D C B A

※2022年度入試結果より

【成績概況】 科目別成績や全受験科目の総合成績が記載されます。

| 1 成績概況    |      | S レベル…偏差値65.0以上<br>A レベル…偏差値60.0～64.9 |      |           | B レベル…偏差値55.0～59.9<br>C レベル…偏差値50.0～54.9 |                |          |
|-----------|------|---------------------------------------|------|-----------|------------------------------------------|----------------|----------|
| 受 験 型     |      | 3 型                                   | 全 国  |           |                                          |                |          |
| 教 科 ・ 科 目 |      | あなたの<br>得 点 / 配 点                     | 偏差値  | 学力<br>レベル | 平均点                                      | 順位<br>(位) (人中) |          |
| 英語        | 英語   | 117 / 200                             | 69.3 | S         | 69.0                                     | 6283           | / 144624 |
| 数学        | 総合   | 116 / 200                             | 63.3 | A         | 78.2                                     | 13126          | / 136281 |
|           | 必須問題 | 102 / 150                             | 64.2 | A         | 64.2                                     | 11500          | / 136281 |
|           | 選択問題 | 14 / 50                               | 60.0 | A         | 14.0                                     | 14108          | / 135938 |
| 国語        | 総合   | 126 / 200                             | 63.3 | A         | 93.5                                     | 12287          | / 141778 |
|           | 現代文  | 84 / 110                              | 66.3 | S         | 61.0                                     | 4229           | / 141778 |
|           | 古文   | 28 / 50                               | 61.4 | A         | 17.6                                     | 19266          | / 141778 |
|           | 漢文   | 14 / 40                               | 48.7 | D         | 14.9                                     | 70143          | / 141778 |
| 総合1       | 英数国型 | 359 / 600                             | 65.3 | S         | 240.7                                    | 6469           | / 133353 |
| 総合2       | 文系   | 243 / 400                             | 66.3 | S         | 147.2                                    | 2830           | / 71704  |

### 学力レベル（単位：偏差値）

|      |             |
|------|-------------|
| Sレベル | : 65.0以上    |
| Aレベル | : 60.0～64.9 |
| Bレベル | : 55.0～59.9 |
| Cレベル | : 50.0～54.9 |
| Dレベル | : 45.0～49.9 |
| Eレベル | : 40.0～44.9 |
| Fレベル | : 40.0未満    |

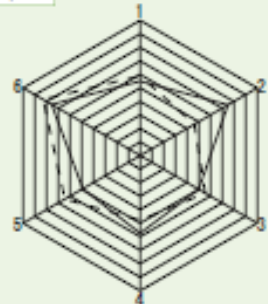
## 【設問別成績】

設問別の配点・得点・平均点・同じ学力レベル層の人たちとの成績比較などが記載されます。適切な学習アドバイスを含めて、弱点克服への指針が提供されます。

## 2 設問別成績

①あなたと同じ学力レベル層の成績と比較し、最も良かった設問に○、最も悪かった設問に▲を付けています。

②第1志望校(国公立大学優先)の判定の一段階上の判定者との成績比較を見ることができます。例えばあなたがC判定であれば、B判定者の成績との比較になります(あなたがA判定の場合は、A判定者の成績との比較になります)。

| 設問番号 | 内 容     | あなたの<br>得点 / 配点 | 全国<br>平均点 | 校内<br>平均点 | あなたと同じ学力レベル層との成績比較 |      |        |                                                                                             | 設問別バランス(得点率)<br>—— あなた …… 同レベル | 第1志望校の<br>一段階上の判定者<br>との成績比較 |      |       |
|------|---------|-----------------|-----------|-----------|--------------------|------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|------------------------------|------|-------|
|      |         |                 |           |           | 平均点                | 差    | 得点率の差  |                                                                                             |                                |                              | 平均点  | 差     |
| 英 語  | 1 リスニング | 11 / 20         | 8.2       | 9.1       | 11.8               | -0.8 | -4.0%  | Sレベル<br> | 11.5                           | -0.5                         |      |       |
|      | 2 発音    | 6 / 8           | 3.1       | 2.8       | 3.7                | 2.3  | 28.8%  |                                                                                             |                                |                              | 4.1  | 1.9   |
|      | 3 文法・熟語 | 16 / 32         | 13.4      | 14.4      | 17.8               | -1.8 | -5.6%  |                                                                                             |                                |                              | 20.8 | -4.8  |
|      | 4 英作文   | 23 / 40         | 10.2      | 10.2      | 19.1               | 3.9  | 9.8%   |                                                                                             |                                |                              | 20.7 | 2.3   |
|      | 5 長文総合Ⅰ | 27 / 55         | 20.8      | 25.4      | 35.4               | -8.4 | -15.3% |                                                                                             |                                |                              | 42.8 | -15.8 |
|      | 6 長文総合Ⅱ | 34 / 45         | 24.1      | 27.8      | 37.3               | -3.3 | -7.3%  |                                                                                             |                                |                              | 39.5 | -5.5  |

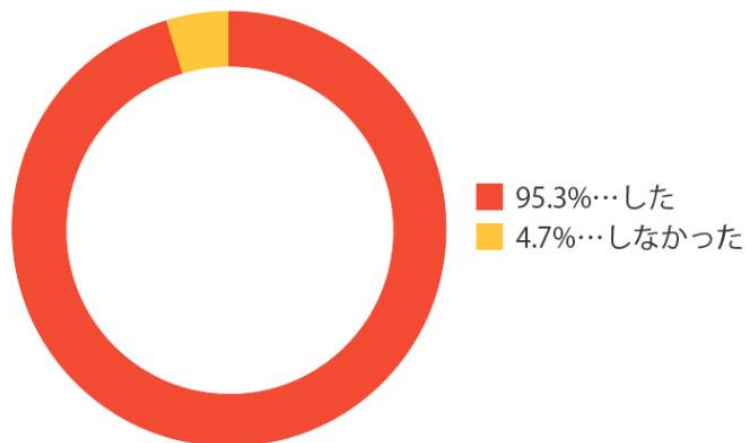
①自分の得点と全国平均点、校内平均点の差を確認。

①自分の得点と全国平均点、校内平均点の差を確認。

②「得点率の差」に▲がついている大問、平均より低い大問は優先的に復習をします。

③第一志望大学の一段階上の判定者との比較です。ライバルとの差が確認できます。

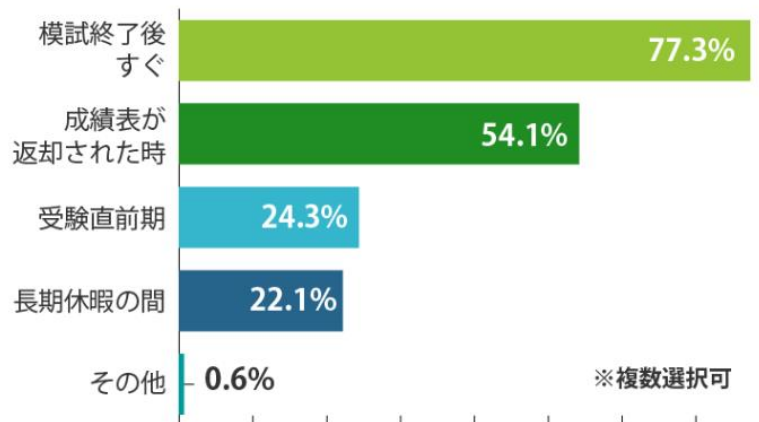
## Q. 模試の復習はしましたか？



## 《マーク系模試の復習方法》

自分が解けなかった問題をコピーし、専用の復習ノートを作成していました。その際に、なぜ間違えたのか、どうすれば解けたのかを考え、ノートに書き込みました。知識不足の場合は、関連する暗記事項を書き込みました。また、数学など、時間が厳しい科目では、時間を計って解き直し、どれくらいできるようになったか確認しました。模試返却時には、自己採点の点数と合っていたか確認することが大切です。

## Q. いつ復習をしましたか？

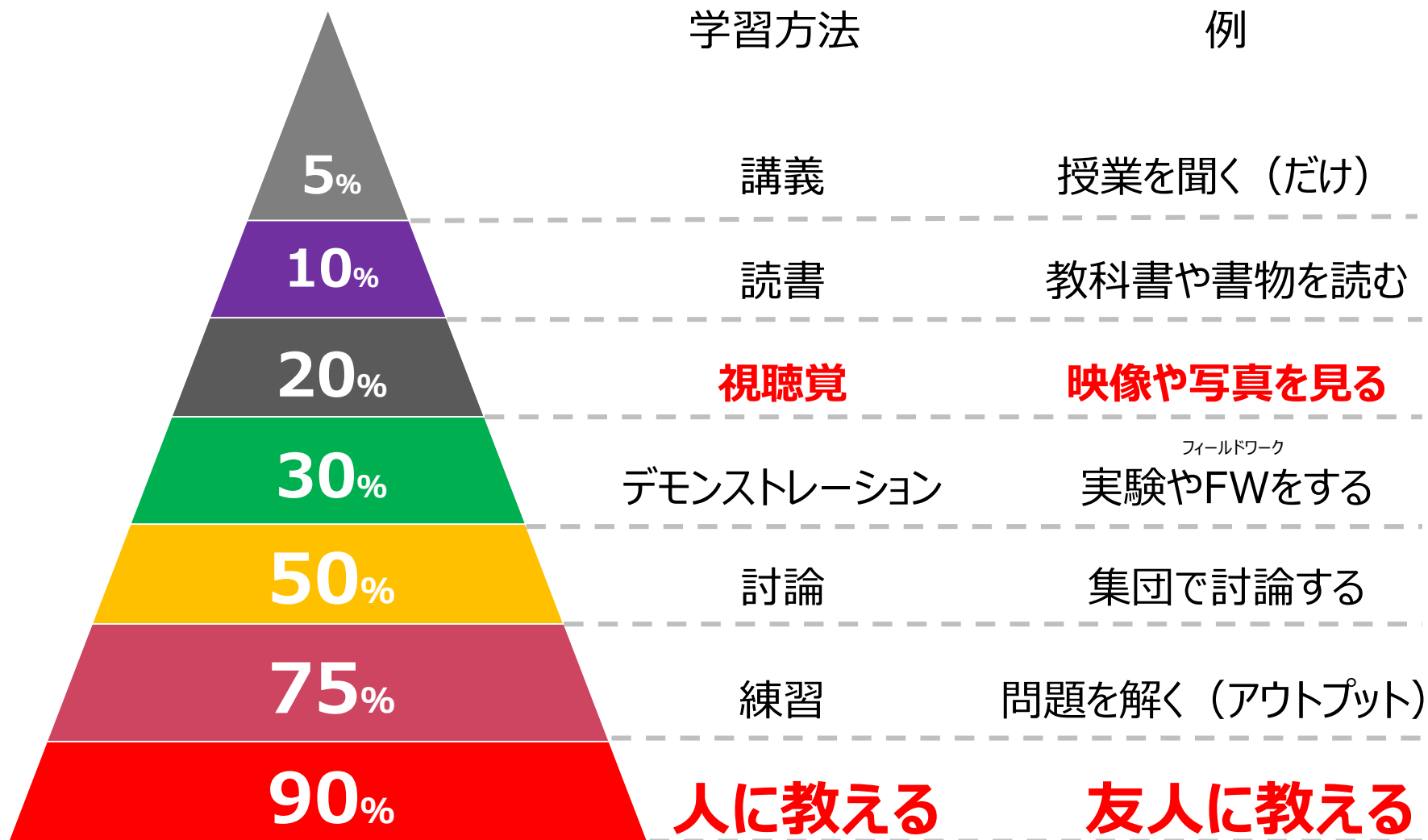


河合塾OB・OGからなる  
Kai-net特派員アンケートより

## 《記述系模試の復習方法》

数学は点数の一番低い設問を重点的にやり直しました。英語は英作文でどうして減点されたのか、学習の手引きにある解答のどこがすぐれているのか、どこか盗めないかと考えながら復習していました。国語は古典の逐語訳や現代文の要素言いかえがちゃんとできているかを確認しました。地歴公民は論述でどうして減点されているのか、何の要素が足りなかったのか、また一問一答では知識がなく答えられなかったのか聞かれ方に不慣れで答えられなかったのかをしっかりと見極めて復習しました。

## ラーニング・ピラミッド（学習別記憶定着率）



※ National Training Laboratories Institute より作成

 一番大切：基礎・標準問題を大切にする

**基本的な単語は完璧に覚えることが重要です。**単語を覚えずして受験英語に取り組もうというのは、足し算もできないのに数学に取り組もうとしているのと同じです。それと並行して、**文法を完成させてほしい**と思います。私は浪人してから文法をしっかりとやり始めましたが、**文法が完璧になれば受験英語の能力は飛躍的にあがります**。空所補充や、並び替え問題、解釈、英作文、これら全てにおいて単語と文法は要です。読解も訳して意味が正確に取れば精度があがります。**単語と文法は本当に大切なので、絶対に完璧（に近い状態）にしてほしいです。**  
（Kei-Net特派員 英語の勉強方法について）

2次試験の数学は難しい問題ばかりですが、**基本的なことが大事**なので**教科書を見直し**て、理解があやふやだった**公式などの理解**に努めました。学校で買った問題集や過去問で問題演習を積みましたが、**解き直し**をすることで自分が本当に理解できているのか確かめるのが大切だと思いました。  
（Kei-Net特派員 数学の勉強方法について）



自分だけの  
**戦略**を  
立てる

**標準的**  
な問題を  
確実に

**ケアレスミス**  
は絶対にしない

✓ **イケてる受験生（学習面）**

基礎力の積み重ね。ミスはたくさんしてよい。自分で授業。  
自信がない、わからないを明確に。

✓ **イケてる受験生（生活面）**

スマホ問題。挫折問題。モチベーション維持問題。  
集中力問題。体なまり問題。



- **不安になった理由（高3の1年間）**

春～夏

漠然とした不安

春～夏

志望校の迷い

秋～冬

模試の結果

秋～冬

地歴・理科の遅れ

冬～本番

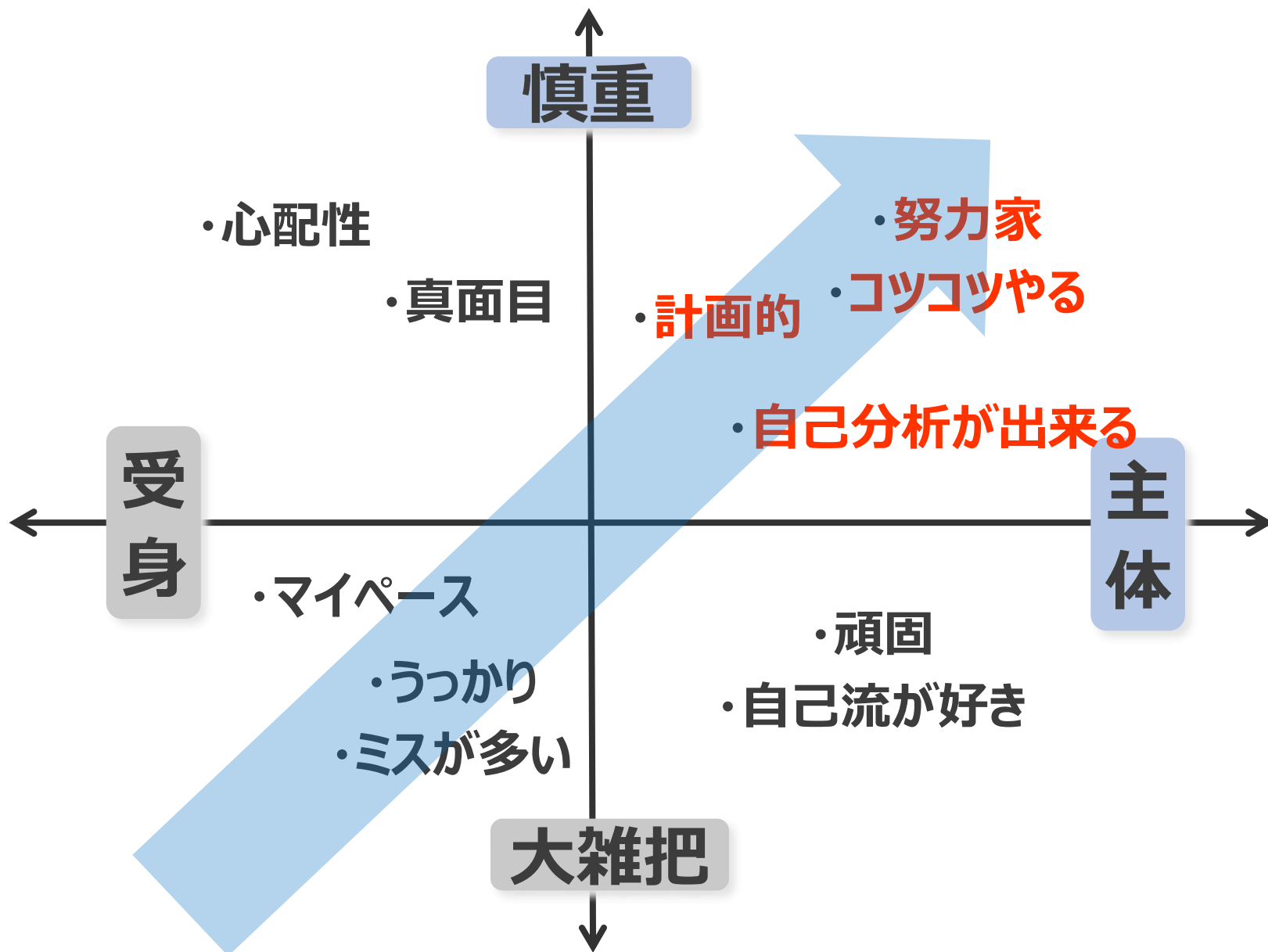
本番への不安

本番

共通テスト・私立大の失敗

**心構え：少しでも自分を変えてみる。**

→ まわりと比べない。言い訳をしない。

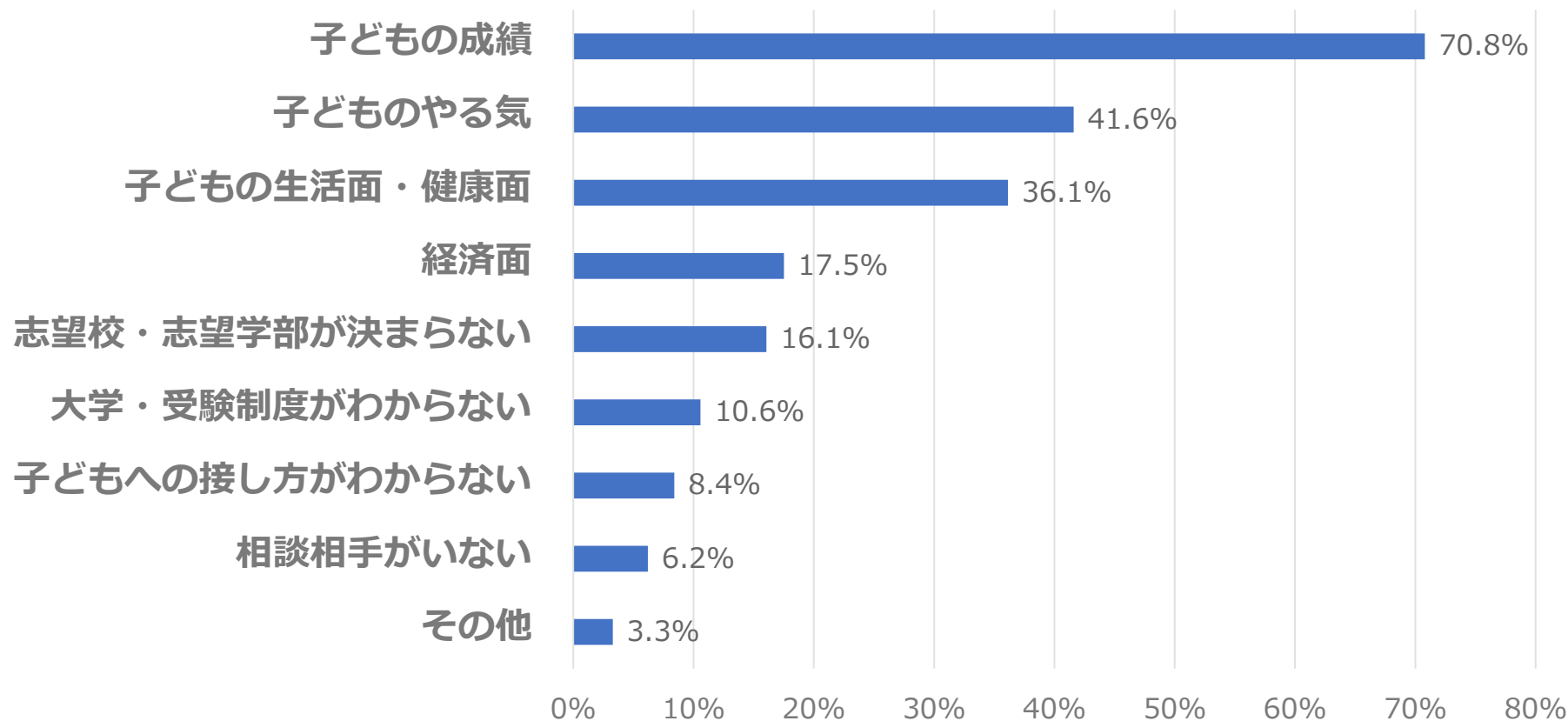


## Part.3

## 受験生へのご家庭でのサポート

---

## Q. 受験期に不安を感じたのはどのようなことですか？



|        | ご両親のケース<br>(1991年度入試)                                               | 兄のケース<br>(2020年度入試)                   | 妹のケース(18歳)<br>(2024年度入試) ※推計                |
|--------|---------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------------|
| 18歳人口  | 204万人                                                               | 116.7万人                               | 106.3万人程度                                   |
| 大学志願者数 | 91.2万人                                                              | 66.5万人                                | 60.5万人程度                                    |
| 大学入学者数 | 52.2万人                                                              | 63.5万人                                | 59.4万人程度                                    |
| 大学数    | 約500校                                                               | 約800校                                 | 約800校                                       |
| 入試環境   | 18歳人口がほぼピークの時代。大学進学希望者が急激に増加したが、大学数が少なかったため、大学受験は非常に厳しかった。浪人生も多かった。 | AO入試(総合型)、推薦入試(学校推薦型)など、大学入試の多様化が進んだ。 | 兄のケースと比較してさらに大学志願者数は減少しており、急速なスピードで競争緩和が進む。 |

※「学校基本調査」「全国大学一覧」より河合塾が作成

- ご両親の世代と比較して18歳人口は大きく減少する一方で大学数は増加
- 大学志願者数や大学入学者数も減少

→ご両親の世代とは、受験環境が大きく異なっている

→この数年間でも急速に競争緩和が進んでおり、兄弟間であっても変化

## 【保護者に言われたくなかったこと・嫌だったこと】

### ■ 過干渉、他者との比較

- ・「勉強してるの？」「この大学はどう？」
- ・自分が1番分かっていることを指摘されるとイライラすることがあった。
- ・自分の勉強の仕方に文句を言い、姉と比較してくること。

### ■ かみ合わない（タイミングが悪い）

- ・志望を下げたくないのに、目標が高すぎるのではないかと言ってきた。
- ・勉強に集中している時に、話しかけてくること。

### ■ 傷ついた言葉・プレッシャーを感じた言葉

- ・「ちゃんとやってるの？」など自分を疑うような言葉は嫌だった。
- ・「大丈夫？」と言われると不安を煽られている気がした。
- ・浪人も一応考えていたのに、「浪人はなるべく回避して」と言われたことがプレッシャーだった。

## 【保護者に感謝していること・嬉しかったこと】

### ■ 信じてくれた

- ・好きに進路を選ばせてくれて、志望校のレベルをあげた時も背中を押してくれた。
- ・あえて成績のことなどは自分から話すまで聞かずに距離を取ってくれていたこと、それでも体調管理など常に最善のサポートをしてくれたこと。

### ■ 生活面・精神面で支えてくれた

- ・夜遅くても最寄り駅まで車で迎えに来てくれたこと、朝早くても朝ごはんを作ってくれたこと。
- ・つらい気持ちを吐き出したとき何も言わずに受け止めてくれたこと。  
勉強のことではなく、体調を気にかけてくれたこと。

### ■ 嬉しかった「励まし」の言葉

- ・弱気になっていた時に、「絶対に間に合う」「自信をもって」「絶対合格できる」などの励ましの言葉。

## ☹子どもについて言ってしまうと後悔していること

「受験期に関する保護者アンケート」より

- ◆ 頑張っているのに「頑張れ」とつい言ってしまった。模試のたびに結果だけを見てあれこれ言ってしまった。
- ◆ 弱音を吐くなと言ってしまった。本人が辛いときに、追い討ちをかけるような言葉を発してしまった。



### ✓ 親が無理をしない

- 「よい受験生の親にならなければ」と力みすぎてしまうのは危険です。
- 無理をしている姿は子どもにも伝わります。かえって子どもの負担となってしまう場合もあります。

### ✓ 励ましの言葉はタイミングよく

- よかれと思った励ましの言葉が、受験期の子どもに重く響いてしまうこともあるようです。
- 励ましの言葉以外にも、「大丈夫なの？」「こんな点数しか取れなかったの？」「（合格が）早く決まらないの？」「落ちたらどうするの？」など、ついつい自分の不安を子どもにぶつけてしまう言葉。
- かける言葉にも、タイミングと心遣いが必要です。



## 😊受験について話題になったこと

※「受験期に関する保護者アンケート」より

- ◆ 第一希望が駄目だった場合、浪人するか他の学部に進むか。併願校や、学部をどうするか。大学進学にかかる費用。
- ◆ 何に興味があるのか、どんなことをしたいのか
- ◆ 滑り止めを受験するのか、何校受験するのか、試験日程の確認など

### ● 親子の話し合い ～子どもの考えを知り、親の考えを伝える～

- 親の考えだけを押しつけてはいないか、注意が必要です。
- アドバイスをする時は、まず子どもの考えをじっくり聞いてあげることが大切です。

### ● ある程度の情報収集は必要

- 相談したり指示を仰いだりするべき親があまりにも受験に関して無知・無関心というのは、本人にとって、かなり不安なことです。
- また、中途半端な知識であれやこれやと口を出されると、反感を感じてしまうものです。
- 一方的に考えを伝えるのではなく、分からないことは子どもに説明させるくらいの気持ちで、話し合うことが大切です。

## 「プレッシャーをかけない励まし方・褒め方」

(×) このまま頑張れば合格できるよ！

(×) この成績なら合格できるね！

「結果」に焦点を  
当てた声かけ

(○) 夜遅くまで頑張っているね！

(○) 夏休みの成果が出てきたね！

「過程」に焦点を  
当てた声かけ

**参考資料**

大学進学にかかる費用

---



**受験費用**

**学費**

**生活費**

| 種類         | 受験料            |
|------------|----------------|
| 大学入学共通テスト  | 18,000円        |
| 国公立大 2 次試験 | 17,000円        |
| 私立大 一般方式   | 30,000～35,000円 |
| 共通テスト利用方式  | 10,000～20,000円 |

※大学入学共通テストは3教科以上を受験する場合のもの。2教科以下は1.2万円。成績開示希望者は+800円が必要

※国公立大2次試験の受験料は平均的な金額

※私立大は一般的な学部額。医学部では一般方式5～6万円、共通テスト利用方式3～4.5万円が一般的な額

国公立大2校・私立大2校受験するとしたら…

18,000円（共通テスト） + 34,000円（国公立大受験） + 70,000円（私立大受験）

= 合計 **122,000円**

## (初年度納付金の平均額)

- 国立大学  
(標準額) 授業料 535,800円 入学金 282,000円
- 公立大学  
(平均額) 授業料 536,195円 入学金 389,125円
- 私立大学  
(平均額) 授業料 930,943円 入学金 245,951円  
設備・実習・その他 306,071円

※文部科学省資料より

※金額は昼間部のもので、国立大・公立大は2022年度入学者、私立大は2021年度のもの

※国公立大は授業料・入学金のほかに、私立大と同様、設備費・実習費等が必要な場合がある

(参考) 授業料が標準額と異なる国立大

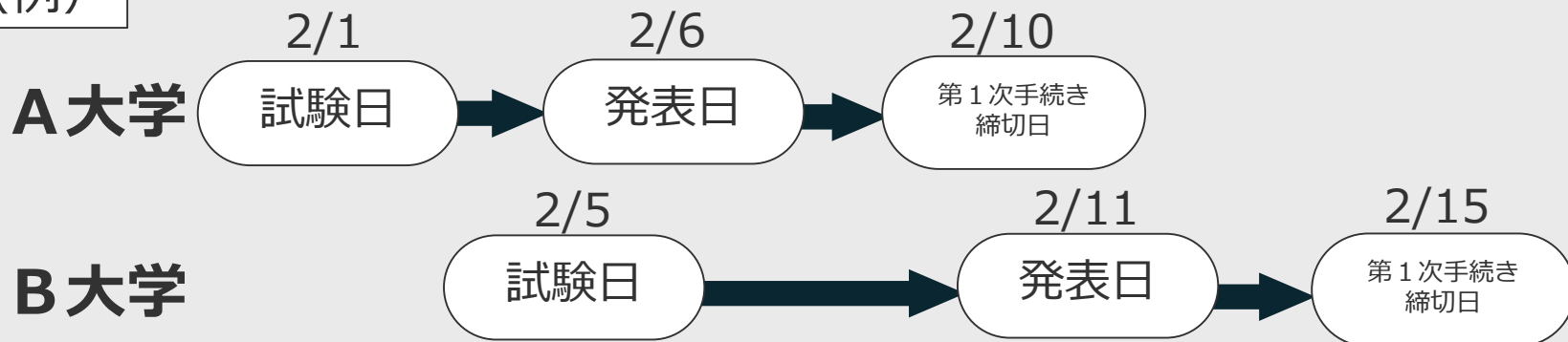
| 大 学     | 授業料     |
|---------|---------|
| 千葉大     | 642,960 |
| 東京医科歯科大 | 642,960 |
| 東京芸術大   | 642,960 |
| 東京工業大   | 635,400 |
| 一橋大     | 642,960 |

|               | 授業料       | 入学料       | 施設<br>設備費 | 実験<br>実習費 | その他       | 合計        |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 私立大全体         | 930,943   | 245,951   | 180,186   | 34,462    | 91,423    | 1,482,964 |
| 文科系学部<br>(平均) | 815,069   | 225,651   | 148,272   | 8,319     | 75,126    | 1,272,437 |
| 理・工           | 1,111,240 | 238,432   | 154,990   | 57,433    | 65,279    | 1,627,375 |
| 薬             | 1,427,708 | 334,717   | 311,125   | 30,766    | 74,125    | 2,178,441 |
| 農・獣医          | 1,008,511 | 251,393   | 208,826   | 115,766   | 34,206    | 1,618,701 |
| 医             | 2,670,071 | 1,340,379 | 1,097,202 | 311,091   | 1,629,439 | 7,048,182 |
| 歯             | 3,267,136 | 599,454   | 631,960   | 604       | 986,055   | 5,485,210 |
| 家政            | 828,378   | 240,706   | 186,041   | 46,776    | 107,771   | 1,409,673 |
| 芸術            | 1,130,319 | 242,414   | 273,410   | 40,273    | 104,576   | 1,790,991 |
| 保健<br>(看護含む)  | 993,583   | 266,006   | 246,452   | 114,532   | 83,167    | 1,703,740 |

※文部科学省資料より（単位：円） ※金額は2021年度入学者のもの ※各項目のデータは一円未満を四捨五入しており、合計金額と一致しない場合がある

- 「初年度納付金」と「入学時必要納付金」を確認
  - 授業料は前期と後期に分けて納付が一般的
- 入試スケジュールに注意
  - 入学金以外は所定の期日（3月末が一般的）までに申請すれば返還される
  - 入学金は第1次入学手続締切日までに納付が一般的
  - 各大学の合格発表日と第1次手続締切日の関係に着目

(例)





| 項目             | 費用(円)     |
|----------------|-----------|
| 出願をするためにかかった費用 | 129,700   |
| 受験のための費用       | 78,300    |
| 入学した大学への納付金    | 915,400   |
| 合格発表や入学手続きの費用  | 52,100    |
| 入学式出席のための費用    | 41,000    |
| 教科書・教材購入費用     | 211,200   |
| 住まい探しの費用       | 293,500   |
| 新生活用品購入費用      | 299,000   |
| その他の費用         | 299,000   |
| 合計             | 2,465,200 |

※全国大学生活協同組合連合会「2022年度保護者に聞く新入生調査報告書」より

|    |          | 自宅生    | 下宿生     |
|----|----------|--------|---------|
| 収入 | 仕送り（小遣い） | 10,980 | 67,650  |
|    | 奨学金      | 10,220 | 20,640  |
|    | アルバイト    | 40,910 | 32,340  |
|    | その他      | 2,240  | 3,670   |
| 合計 |          | 64,350 | 124,300 |
| 支出 | 食費       | 11,390 | 24,130  |
|    | 住居費      | 330    | 53,020  |
|    | 交通費      | 9,340  | 4,210   |
|    | 書籍費・勉学費  | 2,810  | 2,970   |
|    | 教養娯楽費    | 13,410 | 13,270  |
|    | 電話代      | 1,710  | 3,460   |
|    | 日常費・その他  | 7,640  | 9,600   |
|    | 貯金・繰越    | 16,950 | 12,970  |
| 合計 |          | 63,580 | 123,630 |

※全国大学生生活協同組合連合会「第56回学生の消費生活に関する実態調査（2022年10～11月調査）」より（単位は円）

あくまでも一例です

## 受験費用

受験料・交通費  
20万円

## 学費

入学金25万円  
+  
学費120万円/年

## 生活費

生活準備費55万円  
+  
仕送り7万円/月

※私立大平均額  
※学費は授業料+施設設備費+実験実習費等

※自宅外と仮定、額は平均額

初年度費用：20万円 + 145万円 + 139万円 = 304万円

2～4年目：(120万円×3年) + (7万円/月×3年) = 612万円

# これで安心！ 奨学金の基礎知識

大学で学ぶには入学金・授業料をはじめ、様々な費用がかかります。用意した学費が足りるか心配になることもあるでしょう。そんなとき頼りになるのが奨学金です。近年、奨学金の利用を希望する人が増えています。奨学金は、国や地方自治体、大学、民間の育英団体などさまざまな団体が運営しており、支給対象や条件はそれぞれ異なります。ここでは奨学金制度の中で最も一般的な日本学生支援機構の奨学金を中心に説明します。

## 奨学金の基礎知識

### ◆奨学金の種類

奨学金には「貸与型」のものと「給付型」のものがあります。給付型奨学金は返済しなくてもよい「もらえる奨学金」ですが、貸与型奨学金は大学卒業後に返済する必要がある「借りる奨学金」です。貸与型奨学金には、さらに有利息のものと無利息のものがあります。貸与型奨学金は返済の必要がある点で教育ローンと似ています。両者の大きな違いは、教育ローンは一般的に保護者が融資を受け、返済するのに対し、貸与型奨学金はお金を借りた学生本人が卒業後に返済する点です。

進学にあたり、「お金を借りるのだ」ということをはっきり自覚したうえで、奨学金を申し込む必要があるでしょう。

### ◆大学進学にはどれくらいお金がかかる？

入学決定後に大学へ支払う費用は、いくつかの種類に分かれています。入学時に支払う「入学金」、年間の「授業料」のほか、「施設設備費」「実験実習料」といった施設使用や実験・実習に伴う費用があります。このほか、「後援会費」「学会費」「保険料」などの名目で任意に徴収されるものもあります。

国立大では、ほとんどの大学が文部科学省が定めた「標準額」と同額になっていますが、入学金・授業料は各大学が一定の範囲内で設定できるため、一部の大学では授業料を標準額以上で設定していることもあります。公立大では、授業料は国立大の「標準額」に沿った大学が多いですが、入学金は大学が設置されている都道府県内（市内）出身者が割安になるよう設定されている大学がほとんどです。

私立大の初年度納付金の平均額は150万円弱と、国公立大に比べ費用がかかります。また、私立大の場合は学部系統によって金額に大きな開きがあり、実験や実習が比較的少なく、施設・設備費がかからない文系学部は安く、医学部など高額な設備が必要な学部系統ほど授業料やその他諸費は高くなっています。

#### <大学でかかる費用>

##### ●国立大（標準額）

|     | 授業料      | 入学金      | 合計       |
|-----|----------|----------|----------|
| 昼間部 | 535,800円 | 282,000円 | 817,800円 |
| 夜間部 | 267,900円 | 141,000円 | 408,900円 |

※上記は文部科学省令で定める「標準額」

※このほか大学により設備費・実習費・保険料等が必要な場合がある

##### ●私立大（初年度学生納付金平均額）

|     | 授業料        | 入学金        | 設備費・実習料等   | 合計         |
|-----|------------|------------|------------|------------|
| 文科系 | 815,069円   | 225,651円   | 231,717円   | 1,272,437円 |
| 理科系 | 1,136,074円 | 251,029円   | 302,921円   | 1,690,024円 |
| 医歯系 | 2,882,894円 | 1,076,278円 | 2,531,892円 | 6,491,064円 |
| その他 | 969,074円   | 254,836円   | 408,238円   | 1,632,148円 |
| 全平均 | 930,943円   | 245,951円   | 306,071円   | 1,482,964円 |

※文部科学省資料より

※金額は2021年度昼間部1人当たりの額。一円未満を四捨五入しているため、合計金額が一致しない場合がある

### ◆日本学生支援機構（JASSO）とは？

奨学金制度のなかで最も多くの人が利用しているのが、日本学生支援機構（JASSO）の奨学金です。日本学生支援機構は文部科学省所管の独立行政法人で、奨学金貸与事業、留学生支援事業、学生生活支援事業を行っています。日本学生支援機構の奨学金は、いわば国の奨学金といえるでしょう。かつては「日本育英会奨学金」と呼ばれていました。

日本学生支援機構の奨学金は「給付奨学金」と「貸与奨学金」の2種類があります。次頁から、それぞれの奨学金の詳細をみていきます。

日本学生支援機構の「給付奨学金」

日本学生支援機構の給付奨学金は、国の高等教育の修学支援新制度のひとつとして、意欲と能力のある若者が経済的な理由により進学・修学の継続を断念することのないよう支給されるものです。原則として、返済義務のない奨学金となっています。ここでは、その採用基準や支給金額について確認していきましょう。

◆いつ・どうやって申し込むの？

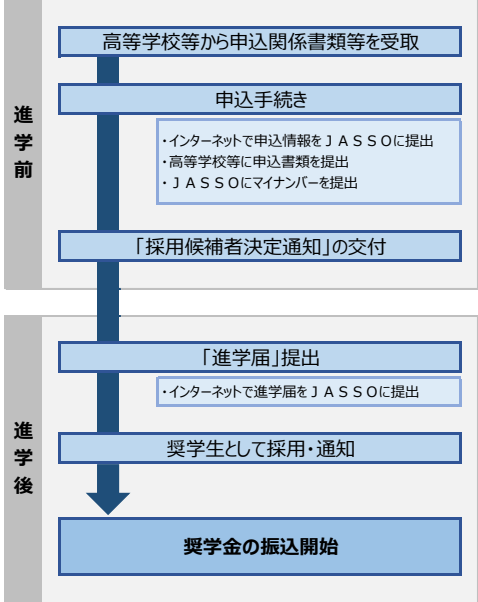
日本学生支援機構の給付奨学金は在籍する学校を通じて申し込みます。大学進学前なら、高校を通じて「予約採用」を、大学入学後なら在籍大学を通じて「在学採用」で申し込みます。

「予約採用」は進学先が未定でも申し込みができます。申し込み時期は高校により募集回数や募集期間が違います。既卒生の場合も高校卒業後2年以内であれば、出身高校を通じて申し込むことができます。ただし、高校在学時に予約採用候補者に決定していても、大学等に進学しなかった場合はその権利を持ち越すことはできず、再度申し込む必要があります。

申し込みの際には希望者本人と生計維持者（父母等）のマイナンバーの提出が必要になります。申し込みから支給までの流れは右図を参考にしてください。

「在学採用」は毎年春と秋に募集されます。予約採用で採用されなかった人も再度申し込むことができます。申し込みの流れは予約採用と大きくは変わりません。

＜給付奨学金 申込から振込まで＞



※日本学生支援機構資料より  
※「予約採用」の場合

◆給付奨学金の採用基準は？

日本学生支援機構の給付奨学金の採用基準には「学力基準」と「家計基準」があり、両方の基準を満たしていないと採用されません。なお、予約採用と在学採用で採用基準が異なります。

予約採用の場合、学力基準は、①学習成績の状況（旧：評定平均値）が5段階評価で3.5以上、②学修意欲を有するか、のいずれかで確認します。②学修意欲の確認は、高校等において面接またはレポート提出により行われます。家計基準は、①収入基準と②資産基準があり、両方の基準を満たす必要があります。収入基準は、世帯収入に応じて3つの区分（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）が設けられています。詳細は、以下の表を確認してください。

進学後には、学年末に学業成績が確認されるほか、家計基準の区分の見直しが行われます。確認の結果、奨学金の支給が打ち切られる、支給額が変更になることがあります。

＜給付奨学金 採用基準（予約採用）＞

**学力基準** 申込時点で、次の①・②のいずれかを満たす人

① 高等学校等における全履修科目の学習成績の状況（旧：評定平均値）が、5段階評価で3.5以上

② 将来、社会で自立し、および活躍する目標をもって、進学しようとする大学等における学修意欲を有すること※

※学修意欲の確認は、高等学校等で面接の実施やレポートの提出等により行う

**家計基準** 申込者（生徒）と生計維持者（父母等）の収入・資産額について、次の①・②の両方を満たす人

① 収入基準： 支給額算定基準額の合計※が、100円未満（区分Ⅰ）、100～25,600円未満（区分Ⅱ）、25,600～51,300円未満（区分Ⅲ）

② 資産基準： 資産額の合計が2,000万円未満（生計維持者が1人のときは1,250万円未満）

※支給額算定基準額＝課税標準額×6％－（市町村民税調整控除額＋市町村民税調整額）

収入・所得の上限額の目安

| 世帯人数 | 想定する世帯構成                 | （★）が給与所得者の世帯（例：会社員）<br>年間の収入金額 |                      |                      | （★）が給与所得者以外の世帯（例：自営業者）<br>年間の所得金額 |                      |                      |
|------|--------------------------|--------------------------------|----------------------|----------------------|-----------------------------------|----------------------|----------------------|
|      |                          | 第Ⅰ区分                           | 第Ⅱ区分                 | 第Ⅲ区分                 | 第Ⅰ区分                              | 第Ⅱ区分                 | 第Ⅲ区分                 |
| 3人世帯 | 本人、母（ひとり親）（★）、中学生        | 221万円                          | 298万円                | 373万円                | 147万円                             | 196万円                | 250万円                |
| 4人世帯 | 本人、親①（★）、親②（無収入）、中学生     | 271万円                          | 303万円                | 378万円                | 182万円                             | 212万円                | 287万円                |
| 5人世帯 | 本人、親①（★）、親②（パート）、大学生、中学生 | 親①：321万円<br>親②：100万円           | 親①：395万円<br>親②：100万円 | 親①：461万円<br>親②：100万円 | 親①：217万円<br>親②：100万円              | 親①：277万円<br>親②：100万円 | 親①：353万円<br>親②：100万円 |

※収入基準は収入・所得に基づく住民税情報等により設定されているため、世帯構成、障がい者の有無、各種保険料の支払い状況等により、目安の金額を上回っていても対象となる場合や、下回っていても対象とならない場合がある

◆給付奨学金はいくら貰えるの？

右の表のとおり、世帯の所得金額に基づく区分（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）、学校の設置者（国公立・私立）及び通学形態（自宅通学・自宅外通学）によって定められている金額が、原則毎月1回振り込まれます\*。なお、区分は毎年見直され、場合によっては全区分の対象外となることもあります。また、給付奨学金の支給対象者は、授業料・入学金の減免も同時に受けることができますが、別途進学先の学校で申し込みが必要です。詳細については進学先の学校に問い合わせてください。

＜大学等における給付奨学金の支給金額（月額）＞

| 支援区分 | 国公立                  |         | 私立                   |         | 通信教育課程<br>（年額） |
|------|----------------------|---------|----------------------|---------|----------------|
|      | 自宅通学                 | 自宅外通学   | 自宅通学                 | 自宅外通学   |                |
| 第Ⅰ区分 | 29,200円<br>(33,300円) | 66,700円 | 38,300円<br>(42,500円) | 75,800円 | 51,000円        |
| 第Ⅱ区分 | 19,500円<br>(22,200円) | 44,500円 | 25,600円<br>(28,400円) | 50,600円 | 34,000円        |
| 第Ⅲ区分 | 9,800円<br>(11,100円)  | 22,300円 | 12,800円<br>(14,200円) | 25,300円 | 17,000円        |

※表中カッコ内の金額は、生活保護世帯の自宅通学者・児童養護施設等からの通学者  
※通信教育課程は学校設置者、通学形態に関わらず年1回の支給

\*一般の課程の場合。通信教育課程は年1回の支給

◆給付奨学金の対象となる学校は？

給付型奨学金は、採用候補者が対象校に進学してから支給が始まります。対象校は学問探究と実践的教育のバランスがとれているかなど、一定の要件を満たした学校が対象となります。国公立大学ではすべての学校が、私立大学では9割以上の大学が対象となっています。自分の志望校が対象校であるかは、文部科学省のHPから確認できます。

日本学生支援機構の「貸与奨学金」

日本学生支援機構の貸与奨学金は奨学金制度のなかで最も一般的で、日本の大学生の2.7人に1人が利用しています。貸与奨学金は、無利息の「第一種奨学金」と有利息の「第二種奨学金」、1回限りの「入学時特別増額貸与奨学金」があり、第一種と第二種の両方の貸与を受けることや給付奨学金と併せて貸与を受けることもできます。ここでは、貸与奨学金の支給金額・返還等について確認していきましょう。

◆いつ・どうやって申し込むの？

日本学生支援機構の貸与奨学金は給付奨学金と同様、「予約採用」と「在学採用」で申し込みます。申し込みから奨学金の振込までの流れは給付奨学金と同じです（＜給付奨学金 申込から振込まで＞参照）。

◆貸与奨学金の採用基準は？

日本学生支援機構の貸与奨学金の採用基準は、「学力基準」「家計基準」の両方を満たす必要があります。貸与奨学金の種類（第一種、第二種）や予約採用と在学採用によって採用基準は異なります。

予約採用の場合、第一種の学力基準は、学習成績の状況（旧：評定平均値）が5段階評価で3.5以上となっていますが、住民税非課税世帯・生活保護受給世帯の者等には、大学等へ進学後も優れた成績を修める見込みがあるという高校等からの推薦により学力基準を満たすものと扱われます。家計基準は、生計維持者（父母等）の年収・所得金額が、基準額以下であれば基準を満たしたことになります。

＜貸与奨学金 採用基準（予約採用）＞

学力基準

- 第一種： 高等学校等における申込時までの全履修科目の学習成績の状況（旧：評定平均値）が、5段階評価で3.5以上  
第二種： 高等学校等における申込時までの全履修科目の学習成績が平均水準以上である等

家計基準

生計維持者（父母等）の年収・所得金額等から特別控除額等を差し引いた金額が、世帯人数ごとに設定された収入基準額以下であること

収入・所得の上限額の目安

| 世帯人数 | 想定する世帯構成                | （★）が給与所得者の世帯（例：会社員）<br>年間の収入金額 |         |       | （★）が給与所得者以外の世帯（例：自営業者）<br>年間の所得金額 |       |       |
|------|-------------------------|--------------------------------|---------|-------|-----------------------------------|-------|-------|
|      |                         | 第一種                            | 第二種     | 併用貸与  | 第一種                               | 第二種   | 併用貸与  |
| 3人世帯 | 本人、親①（★）、親②（無収入）        | 716万円                          | 1,113万円 | 661万円 | 536万円                             | 879万円 | 489万円 |
| 4人世帯 | 本人、親①（★）、親②（★※）、中学生     | 803万円                          | 1,250万円 | 743万円 | 552万円                             | 892万円 | 506万円 |
| 5人世帯 | 本人、親①（★）、親②（★※）、中学生、小学生 | 905万円                          | 1,334万円 | 841万円 | 629万円                             | 958万円 | 585万円 |

※親②は、例として、給与所得の場合(左表)は収入300万円、給与所得以外の場合(右表)は所得200万円としている  
※目安を上回っていても、特別控除等によって基準を満たす場合がある



◆貸与奨学金はいくら借りられるの？

貸与金額は、第一種の場合は進学先の設置者（国公立、私立）・通学形態により定まる金額から選択します。第二種・入学時特別増額貸与奨学金は、通学形態等に関わらず設定された金額から選択します。また、第二種では、最高月額12万円を選択した者のうち、私立大の医学・歯学課程進学者は4万円、私立大の薬学・獣医学課程進学者は2万円を増額することが可能です。

＜大学における貸与奨学金の貸与金額（月額）＞

| 区分           |               | 国公立                           |         | 私立      |         |
|--------------|---------------|-------------------------------|---------|---------|---------|
|              |               | 自宅通学                          | 自宅外通学   | 自宅通学    | 自宅外通学   |
| 第一種奨学金       | 最高月額          | 45,000円                       | 51,000円 | 54,000円 | 64,000円 |
|              | 最高月額以外<br>の金額 |                               | 40,000円 | 40,000円 | 50,000円 |
|              |               | 30,000円                       | 30,000円 | 30,000円 | 30,000円 |
|              |               | 20,000円                       | 20,000円 | 20,000円 | 20,000円 |
| 第二種奨学金       |               | 20,000円～120,000円（10,000円単位）   |         |         |         |
| 入学時特別増額貸与奨学金 |               | 100,000円～500,000円（100,000円単位） |         |         |         |

◆返還について

貸与奨学金申込時には、貸与金額のほか、以下の表にある「保証制度」「利率の算定方法」「返還方式」といった、奨学金返還に関わる重要な項目を選択します。これらは貸与中の変更が可能です。予め慎重に考えた上で選択する必要があります。保証制度は、親類等に依頼する「人的保証」と保証機関に依頼する「機関保証」の2種類あり、機関保証の場合は別途保証料が必要になる点に留意してください。第二種・入学時特別増額貸与奨学金の利率の算定方法については、利率が固定される利率固定方式と、定期的に見直される利率見直し方式の2種類がありますが、いずれも年3.0%が上限となっており、上限を超えることはありません。奨学金の返還方法で「定額返還方式」を選択した場合は、進学後に月々の返還額を決定する割賦方法を選択します。割賦方法は、原則変更ができないものとされていますので注意してください。

| 保証制度                            |                                                            |
|---------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 人的保証：                           | JASSOが定める選任条件を満たす人（親類等）に依頼し、奨学金返還について連帯保証人及び保証人を引き受けてもらうもの |
| 機関保証：                           | 保証機関に依頼し、連帯保証を受けるもの。一定の保証料が必要<br>※毎月の奨学金の貸与額から保証料が差し引かれる   |
| 利率算定方法                          |                                                            |
| ※第一種奨学金を除く                      |                                                            |
| 利率固定方式：                         | 貸与終了時に決定した返還利率が、返還完了まで適用                                   |
| 利率見直し方式：                        | 貸与終了時に決定した返還利率を、おおむね5年ごとに見直したものが適用                         |
| 返還方法                            |                                                            |
| ※第二種・入学時特別増額貸与奨学金は定額返還方式のみ選択可   |                                                            |
| 所得連動返還方式：                       | 前年の所得に応じてその年の返還額を決定<br>※前年の所得が低くなれば、毎月の返還額も低くなり、返還期間が延びる   |
| 定額返還方式：                         | 貸与総額により返還期間（最長20年）が決定され、返還期間に応じて決定した額を返還                   |
| 割賦方法                            |                                                            |
| ※定額返還方式を選択した場合のみ、進学後にいずれかの方法を選択 |                                                            |
| 月賦返還：                           | 貸与総額を毎月均等に分割して返還                                           |
| 月賦・半年賦併用返還：                     | 貸与総額の半分を月賦（毎月）、残りの半分为半年賦（1月・7月の半年に1回）で返還                   |

貸与奨学金をいくら借りると、いくら返すことになるのかの目安は、以下の表を参考にしてください。日本学生支援機構HPの「奨学金貸与・返還シュミレーション」でも確認できます。将来返還する際の負担を十分考慮し、学資として必要となる適切な金額を借りるようにしましょう。また、貸与奨学金の返還は貸与終了後7か月目から開始しますが、状況に応じて毎月の返還額を減額して返還期間を延ばす制度や、返還開始を先延ばしにする制度等、無理なく返還できる救済制度が設けられています。

＜貸与奨学金 返還例（2022年度入学用）＞

●第一種奨学金（大学学部・貸与期間48ヶ月の場合）

| 大学・通学形態      |     |       | 貸与      |            | 定額返還方式  |           | 所得連動返還方式                                            |
|--------------|-----|-------|---------|------------|---------|-----------|-----------------------------------------------------|
|              |     |       | 月額      | 総額         | 月賦返還額   | 返還回数（年）   | 返還金額と回数                                             |
| 大学<br>（48か月） | 国公立 | 自宅通学  | 30,000円 | 1,440,000円 | 9,230円  | 156回（13年） | 貸与終了後の収入に応じて返還月賦・返還回数が変わる<br><br>※返還月額＝「課税対象」×9%÷12 |
|              |     | 自宅外通学 | 45,000円 | 2,160,000円 | 12,857円 | 168回（14年） |                                                     |
|              |     | 自宅外通学 | 51,000円 | 2,448,000円 | 13,600円 | 180回（15年） |                                                     |
|              | 私立  | 自宅通学  | 54,000円 | 2,592,000円 | 14,400円 | 180回（15年） |                                                     |
|              |     | 自宅外通学 | 64,000円 | 3,072,000円 | 14,222円 | 216回（18年） |                                                     |

●第二種奨学金（大学学部・貸与期間48ヶ月の場合）

| 貸与       |            | 返還金額と回数         |         |                 |         |
|----------|------------|-----------------|---------|-----------------|---------|
| 月額       | 総額         | 返還利率x.xx%（※）の場合 |         | 返還利率3.0%（上限）の場合 |         |
|          |            | 総額              | 月賦返還額   | 総額              | 月賦返還額   |
| 30,000円  | 1,440,000円 | 1,501,934円      | 9,627円  | 1,761,917円      | 11,293円 |
| 50,000円  | 2,400,000円 | 2,518,192円      | 13,989円 | 3,018,568円      | 16,769円 |
| 80,000円  | 3,840,000円 | 4,089,247円      | 17,038円 | 5,167,586円      | 21,531円 |
| 100,000円 | 4,800,000円 | 5,111,590円      | 21,298円 | 6,459,510円      | 26,914円 |
| 120,000円 | 5,760,000円 | 6,133,932円      | 25,558円 | 7,751,445円      | 32,297円 |

※2022年11月貸与終了者の利率（利率固定方式）＝0.605%

# 日本学生支援機構奨学金のQ & A

## 大学で一人暮らしをする予定であれば、奨学金は必ず「自宅外通学」の区分で支給されますか？

「自宅外通学」の月額で支給を受けるためには下記の5項目のいずれかに該当している必要があります。また、「自宅外通学」の月額を選択する場合、証明書類の提出が必要です。

- ・実家（生計維持者いずれもの住所）から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上
- ・実家から大学等までの通学時間が片道120分以上
- ・実家から大学等までの通学費が月1万円以上
- ・実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運用本数が1時間あたり1本以下
- ・その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難なもの（上記の通学距離、時間、費用等は目安）

## ほかの奨学金と併願できますか？

日本学生支援機構の奨学金は、他団体奨学金との重複の規制はありません。しかし、他の奨学金のなかには日本学生支援機構奨学金との併用を認めないものもありますので、別途確認する必要があります。

また、給付奨学金の場合、国費による給付金（高等職業訓練促進給付金等）を受けている場合は、支給されません。

## 入学時特別増額貸与奨学金はだれでも受けることができますか？

入学時特別増額貸与奨学金は、第一種奨学金又は第二種奨学金に申し込んだ人のうち、「国の教育ローン」を申し込み、低所得等を理由に利用できなかった人に貸与するものです。また、貸与奨学金（予約採用）の申し込み時に申告された家計収入が一定以下の場合は「国の教育ローン」を申し込まなくても対象となります。

## 海外大学へ進学・留学する場合も奨学金に申し込みますか？

海外の大学や海外の大学日本校（テンブル大学ジャパンキャンパス、レイクランド大学ジャパンキャンパス等）に進学予定の場合は海外予約奨学金「第二種奨学金（海外）」に申し込みます。また、進学先が国内・海外のどちらになるか未定の場合でも、「国内予約奨学金」「海外予約奨学金」の両方に申し込むことができます。

国内大学に進学後、留学したい場合は「第一種奨学金（海外協定派遣対象）」「第二種奨学金（短期留学）」があります。

なお、給付奨学金は支給対象外です。

## その他、詳細は日本学生支援機構HPへ

日本学生支援機構のホームページには、各種手続きの流れ等についての詳細が掲載されています。



### パソコン用サイト

独立行政法人 日本学生支援機構

<http://www.jasso.go.jp/index.html>



### スマートフォン用サイト

独立行政法人 日本学生支援機構

<http://www.jasso.go.jp/sp/>